

令和３年度
区政に関する区民アンケート調査
結果報告書

令和４年３月
大阪市生野区役所

目次

第1章 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
3. 回収結果	1
4. 回答者数と内訳	1
5. 調査項目	2
6. 報告書の見方	2

第2章 調査結果

1. 回答者の属性について	3
2. 安全・安心について	5
3. 子育て・教育について	13
4. がん検診について	17
5. 大きな公共を担う地域社会について	22
6. すべてのひとが尊重されるまちについて	25
7. まちの魅力について	30

第3章 参考資料

1. 令和3年度「区政に関する区民アンケート」ご協力のお願い	50
2. アンケート本紙	52

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

大阪市生野区では、自律した自治体型の区政運営に向けて、また、生野区の特性を活かした施策・事業に取り組んでいるところである。この取組のためサイレント・マジョリティを含めた多様な区民の意見やニーズを把握し、取組の成果を測定することにより区政運営のより一層の充実を図ることを目的として実施する。

2. 調査方法

調査手法： ・調査票を調査対象者に送付し、返信用封筒により回収
・「大阪市電子申請・オンラインアンケートシステム」による回答

調査対象者： 無作為抽出した生野区に住民登録がある18歳以上の者
(外国籍住民を含む) 1,300名

調査実施期間： 令和3年12月22日～令和4年1月17日

3. 回収結果

総配布数	総回収数	有効回収数	有効回収率
1,300	477	477	36.7%

※有効回収数：回収数の内、集計に使用可能なアンケートを有効回収数とする。

4. 回答者数と内訳

		性別				
		合計	男	女	その他	無回答
年代別	合計	477	202	274	1	0
	18・19歳	4	1	3	0	0
	20～29歳	22	14	8	0	0
	30～39歳	44	18	26	0	0
	40～49歳	70	24	45	1	0
	50～59歳	77	25	52	0	0
	60～69歳	88	42	46	0	0
	70～79歳	110	48	62	0	0
	80歳以上	62	30	32	0	0
	無回答	0	0	0	0	0

5. 調査項目

(1) 回答者の属性について	4 問
(2) 安全・安心について	8 問
(3) 子育て・教育について	4 問
(4) がん検診について	5 問
(5) 大きな公共を担う地域社会について	3 問
(6) すべてのひとが尊重されるまちについて	4 問
(7) まちの魅力について	16 問

6. 報告書の見方

- (1) 質問文及び選択肢などの長い文章については、簡略化して表示している場合があります。また、グラフでは、繁雑さを避けるため、回答がなかった場合の「0.0%」の表記を省略している場合があります。
- (2) 集計結果での比率(%)は、「無回答」を除外して算出しています。また、回答者の属性の無回答分については、属性のクロス集計から除外して算出していますので、クロス集計の回答数の合計と単純集計の全体数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは複数の質問を組み合わせることで集計することにより、性別・年代別などのグループごとの傾向を明らかにするための集計方法です。
- (3) 集計結果は、すべて小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならないことがあります。
- (4) 複数回答可の場合、回答者数に対する回答の比率を表しているため、合計値が100.0%にならないことがあります。
- (5) 図表中のn数は、その質問に対する回答者数を表します。
- (6) 数値に関する記述は、下記の基準にしたがっています。

例：	約3割	29.1 ~ 30.9
	3割強	31.0 ~ 34.0
	3割半	34.1 ~ 35.9
	4割弱	36.0 ~ 39.0

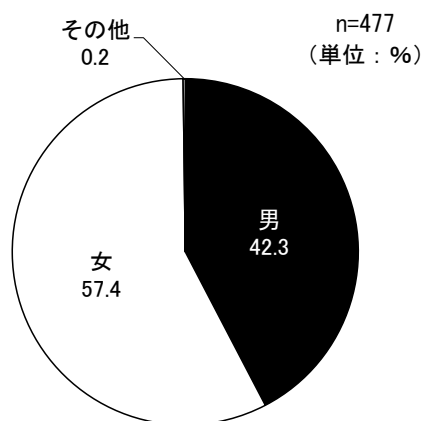
第2章 調査結果

1. 回答者の属性について

1-1 性別

問1 あなたの性別をお答えください。

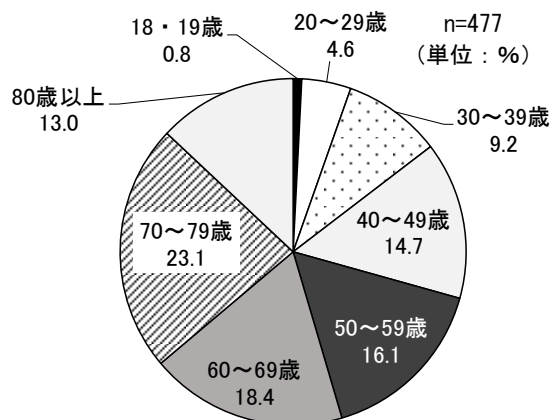
単一回答



1-2 年齢

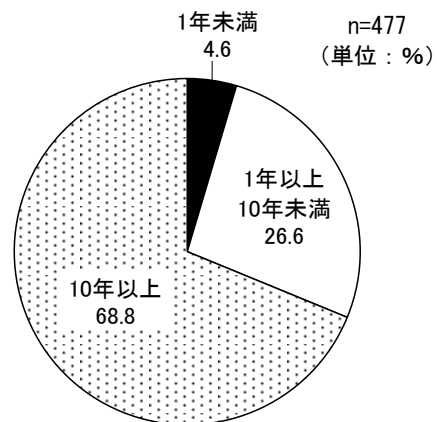
問2 あなたの年齢をお答えください。

単一回答



1－3 居住年数

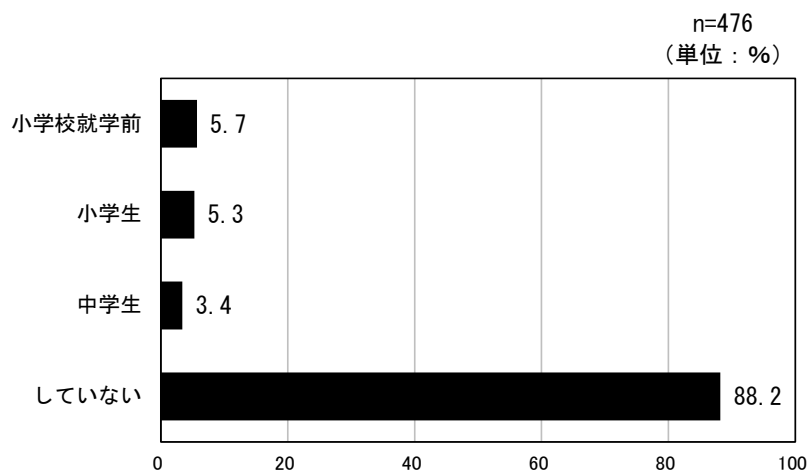
問3	あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください。	単一回答
----	----------------------------------	------



1－4 子育てについて

問4	あなたは現在、中学生以下のお子さまの子育てをしていますか。	複数回答
----	-------------------------------	------

「していない」と回答された方の割合は 88.2%でした。
その結果より、子育てをしている方の割合は 11.8%となりました。

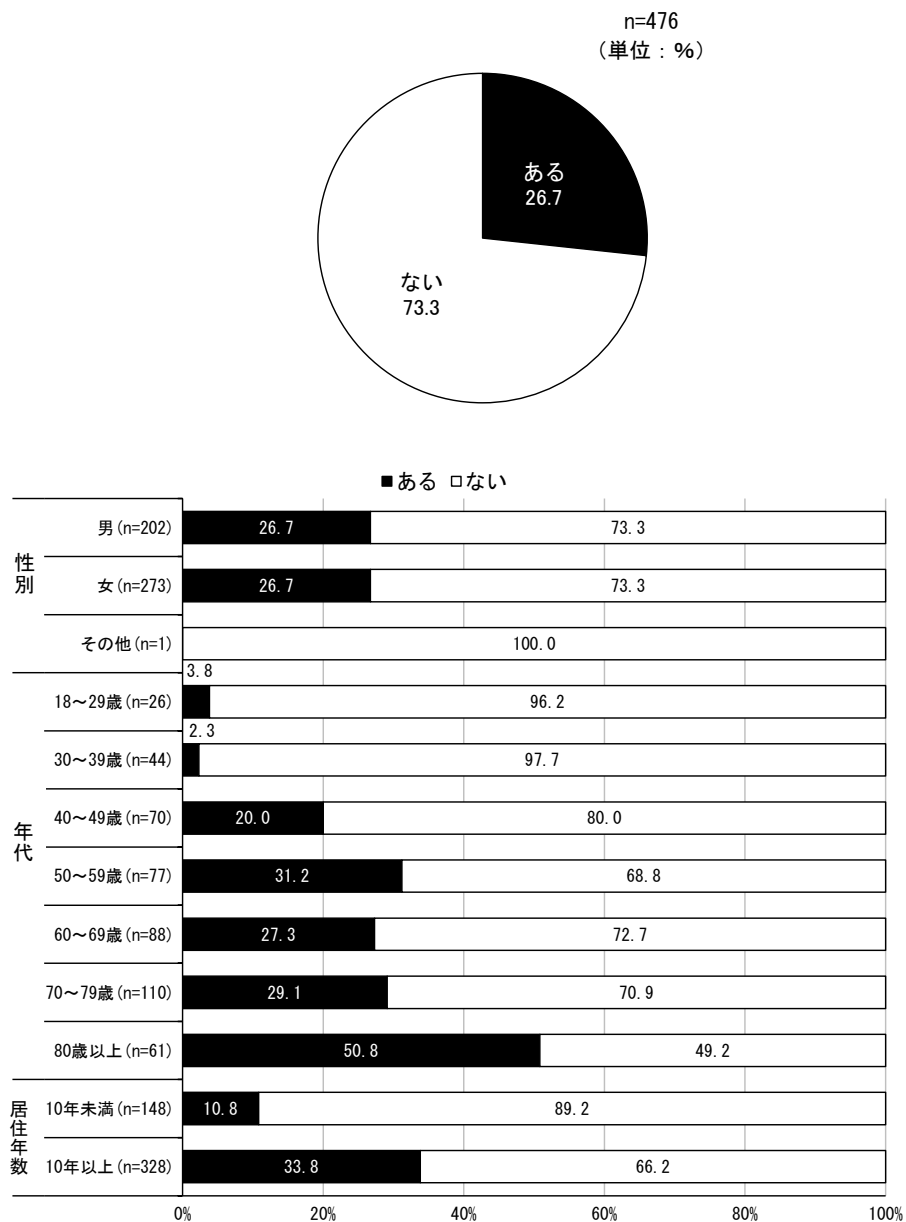


2. 安全・安心について

2-1 自主防災訓練の参加状況

問5	あなたは地域で行っている自主防災訓練に参加したことはありますか。	単一回答
----	----------------------------------	------

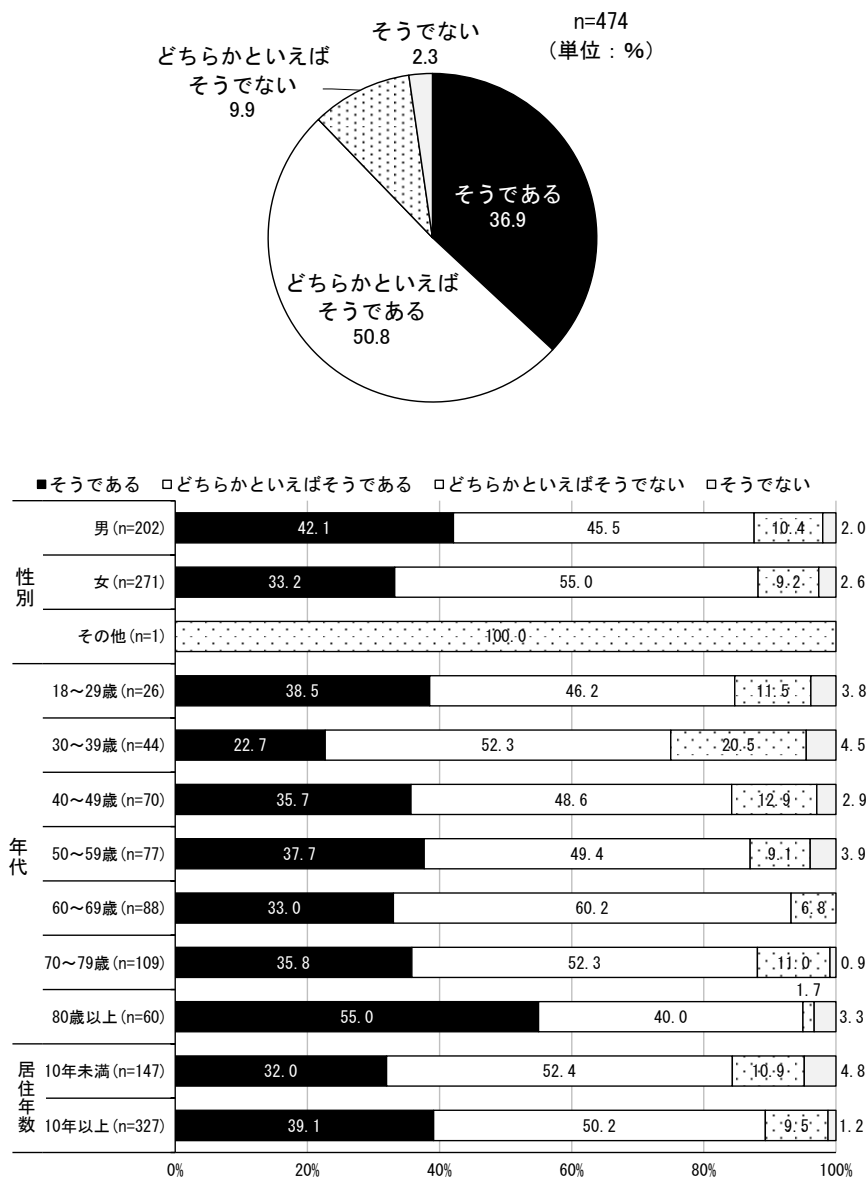
全体では、「ある」が26.7%、「ない」が73.3%でした。年代別では、「80歳以上」の「ある」が50.8%と他の年代と比べて高い傾向となっています。居住年数別では、「10年未満」の「ある」が10.8%でしたが、「10年以上」の「ある」が33.8%となり、居住年数が長いと自主防災訓練に参加する割合が高くなる傾向が見られました。性別による差異は見られませんでした。



2-2 防災活動の重要性の認識

問6	あなたは地域での日頃からの防災訓練などの防災活動が重要だと感じますか。	単一回答
----	-------------------------------------	------

全体では、「どちらかといえばそうである」が50.8%と最も高く、次いで「そうである」が36.9%の順となっており、両方を合わせた肯定的意見の割合は87.7%と、大部分の方が日頃からの防災活動は重要と感じています。性別では、「そうである」と回答された男性の割合は42.1%、女性は33.2%となり、男性の方が高い割合を示しました。年代別では、「80歳以上」の「そうである」が55.0%と他の年代と比べて高い傾向となっています。居住年数別では、「10年未満」の方で「そうである」と回答された方の割合は32.0%ですが、「10年以上」では39.1%となり、居住年数が長いと日頃からの防災活動が重要だと感じる傾向が見られました。

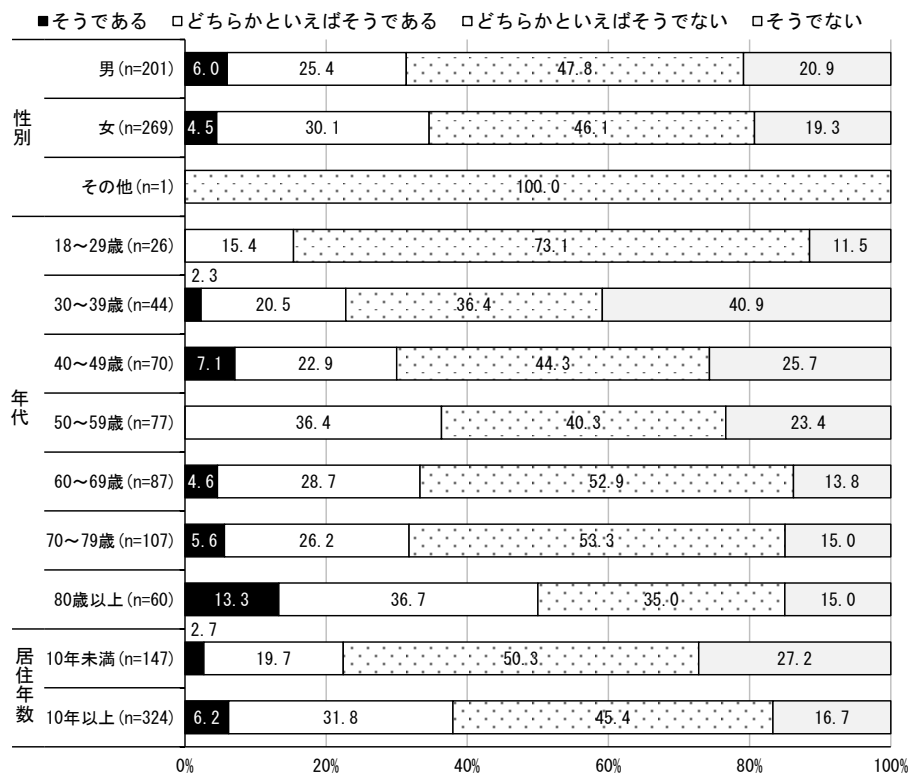
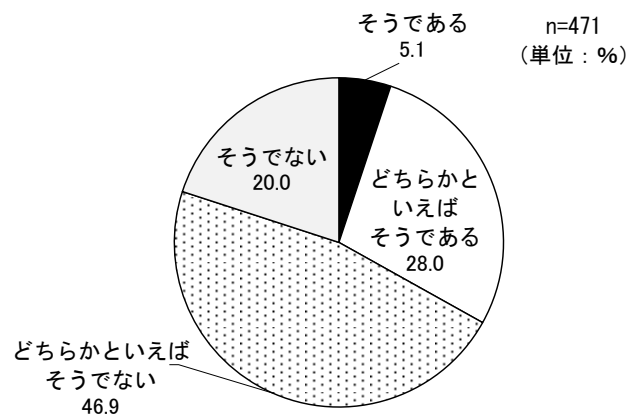


2-3 防災意識の状況

問7 あなたは住民の防災意識が高まっていると感じますか。

単一回答

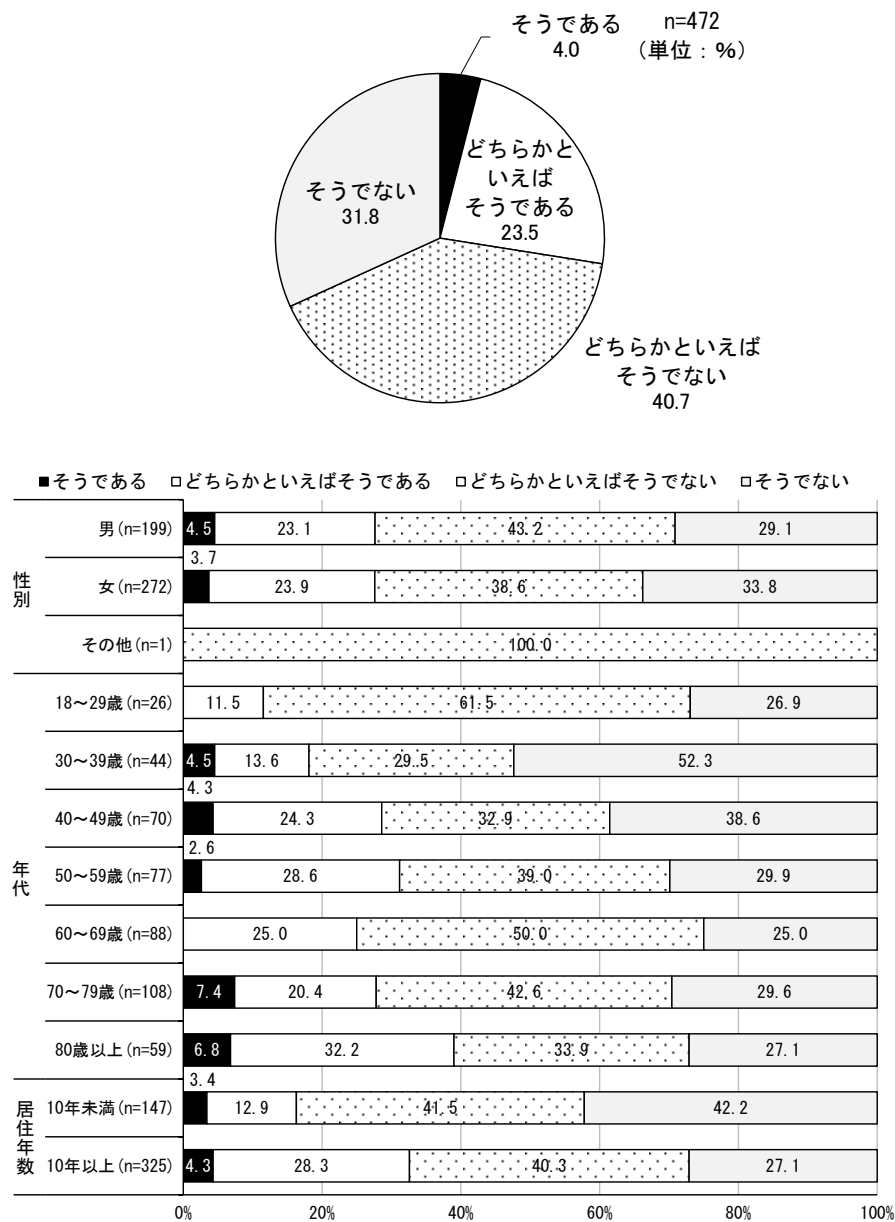
全体では、「どちらかといえばそうでない」が46.9%と最も高く、「そうでない」と回答された方の割合を合わせた否定的意見の割合は66.9%となりました。年代別では、肯定的意見に回答された方の割合が最も高かったのは「80歳以上」で50.0%となりました。居住年数別では、肯定的意見を回答された「10年未満」の方の割合は22.4%でしたが、「10年以上」では38.0%となり、居住年数が長いと住民の防災意識が高まっていると感じているとの傾向が見られました。性別では、男女とも大きな差異は見られませんでした。



2-4 「自分たちの地域は自分たちで守る」ための活動について

問8	あなたは住民同士の協力により、「自分たちの地域は自分たちで守る」ための活動をしていると感じていますか。	単一回答
----	---	------

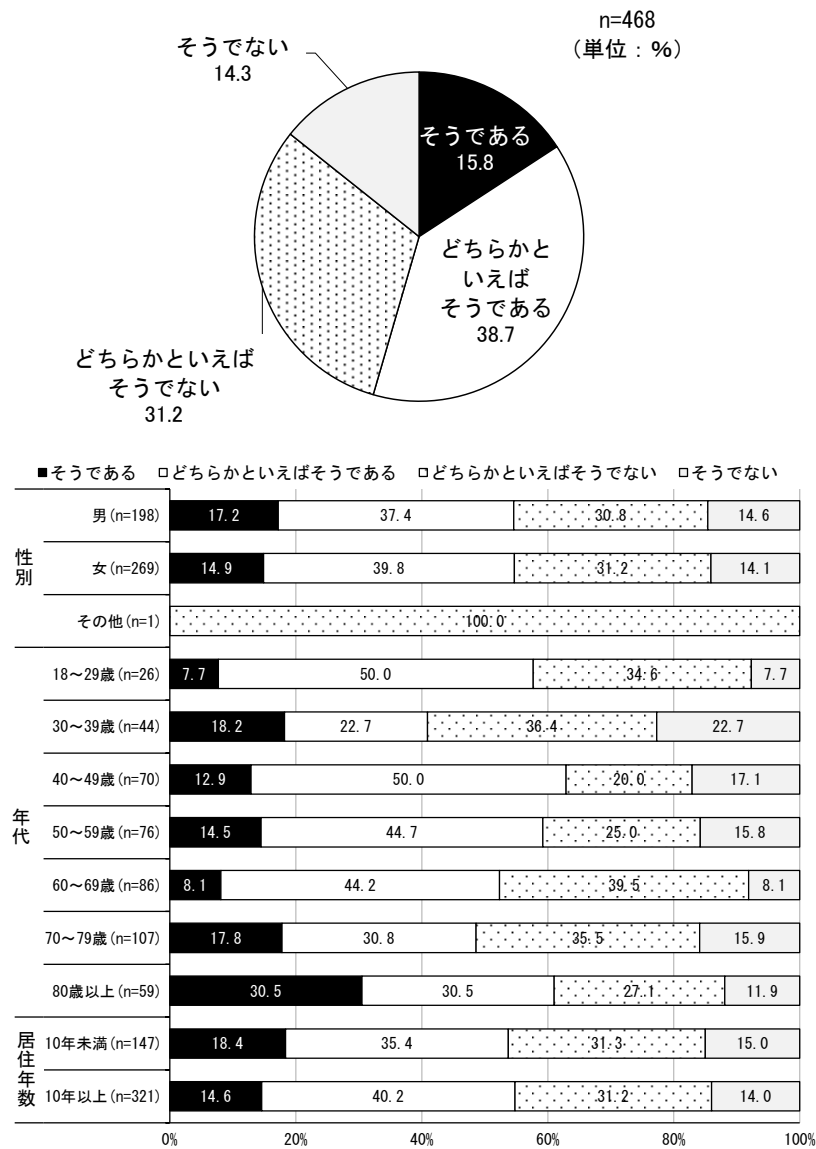
全体では、「どちらかといえばそうでない」が40.7%でした。「そうでない」と回答された方の割合を合わせた否定的意見の割合は72.5%となりました。年代別では、肯定的意見に回答された方の割合が最も高かったのは「80歳以上」で39.0%となりました。居住年数別では、肯定的意見を回答された「10年未満」の方の割合は16.3%でしたが、「10年以上」では32.6%となり、居住年数が長いと「自分たちの地域は自分たちで守る」ための活動をしていると感じる傾向が見られました。性別では、男女とも大きな差異は見られませんでした。



2-5 地域住民の防犯への取り組みと地域の安全の関連

問9	あなたは地域住民の防犯への取り組みが、地域の安全につながっていると感じますか。	単一回答
----	---	------

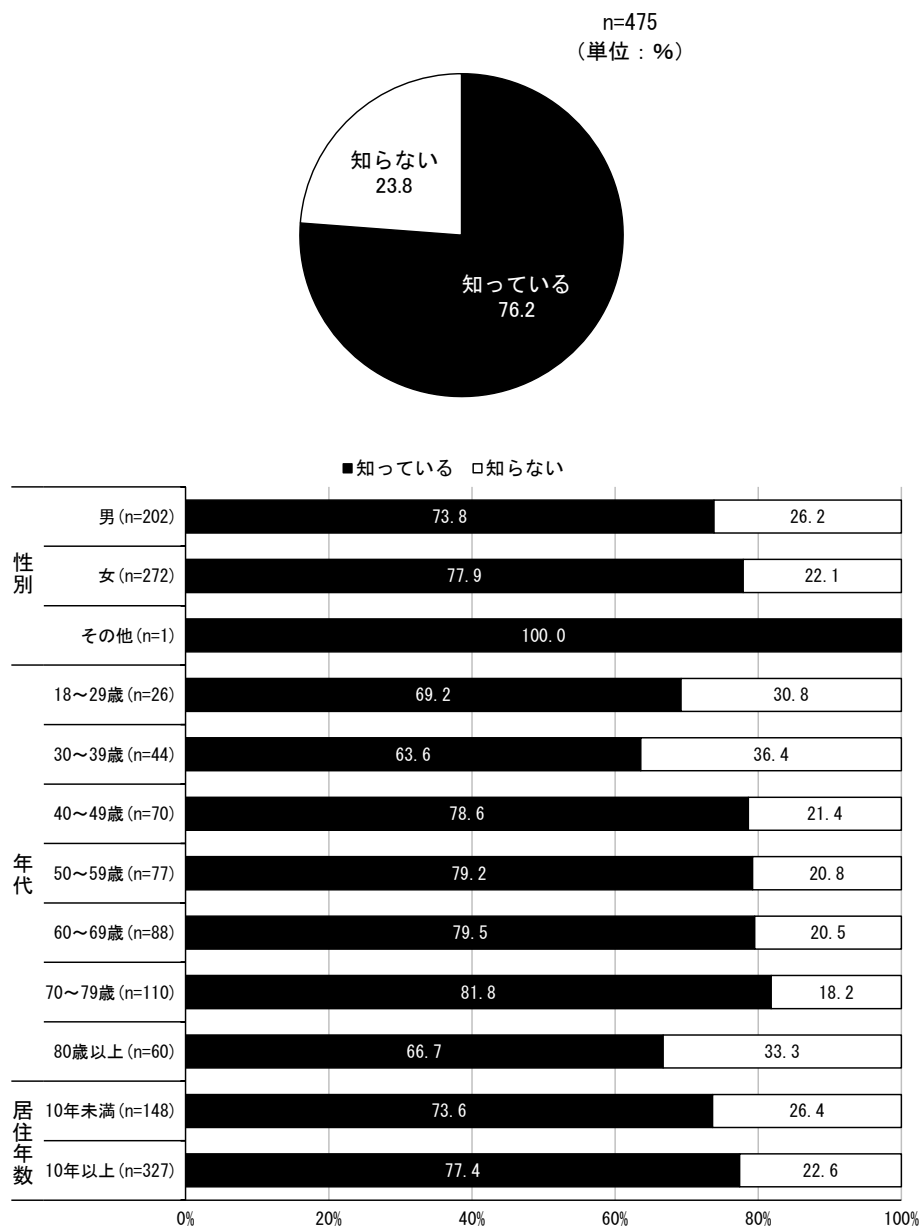
全体では、「どちらかといえばそうである」が38.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばそうでない」が31.2%の順となりました。ただし、「そうである」と「どちらかといえばそうである」をあわせた肯定的意見の割合は54.5%となり、半数以上の方が地域住民の防犯への取り組みが、地域の安全につながっていると感じています。年代別で肯定的意見の割合が最も高かった年代は「40～49歳」で62.9%となりました。性別、居住年数別では、大きな差異は見られませんでした。



2-6 防災関連のマップ及びマニュアル作成の認知状況

問 10	あなたは市民防災マニュアル、区や地域の防災マップ・水害ハザードマップ、地域防災計画などが作成されていることを知っていますか。	単一回答
------	--	------

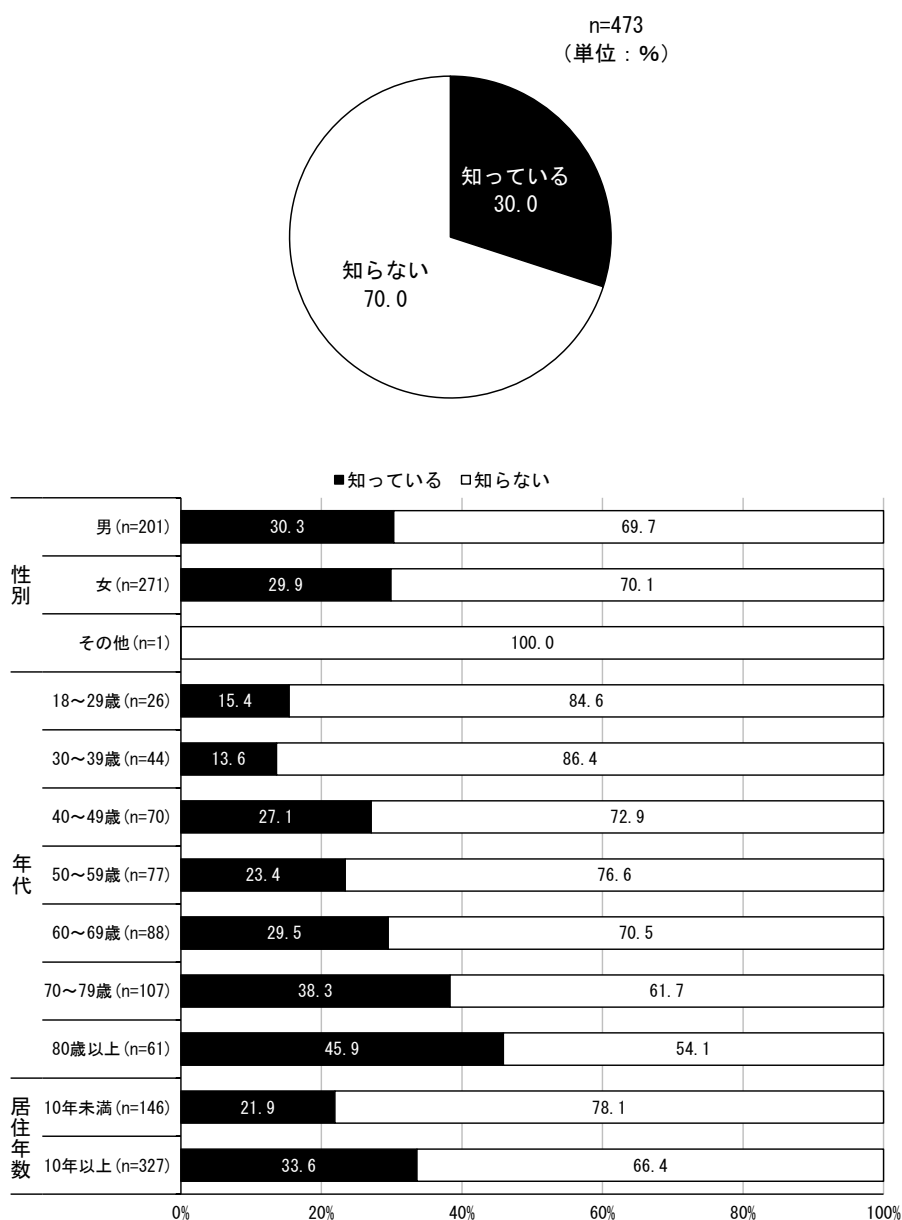
全体では「知っている」と回答された方の割合は 76.2%、「知らない」は 23.8%と「知っている」と回答された割合は 7 割を超えていました。年代別では、「知っている」と回答された方の割合は「30～39 歳」で 63.6%と最も低く、「70～79 歳」で 81.8%と最も高い結果となりました。性別、居住年数別では大きな差異は見られませんでした。



2-7 自転車の交通マナーアップに向けた取組みの認知状況

問 11	あなたは自転車交通マナーアップに向けた取組みが行われていることを知っていますか。	単一回答
------	--	------

全体では「知っている」と回答された方の割合は 30.0%、「知らない」は 70.0% となりました。年代別では、「知っている」と回答された方の割合は「30～39 歳」で 13.6%と最も低く、「80 歳以上」で 45.9%と最も高い結果となりました。居住年数別では、「知っている」と回答された「10 年未満」の方の割合は 21.9%、「10 年以上」で 33.6%となり居住年数が長いと取組みが行われていることをより知っているという結果となりました。性別では大きな差異は見られませんでした。



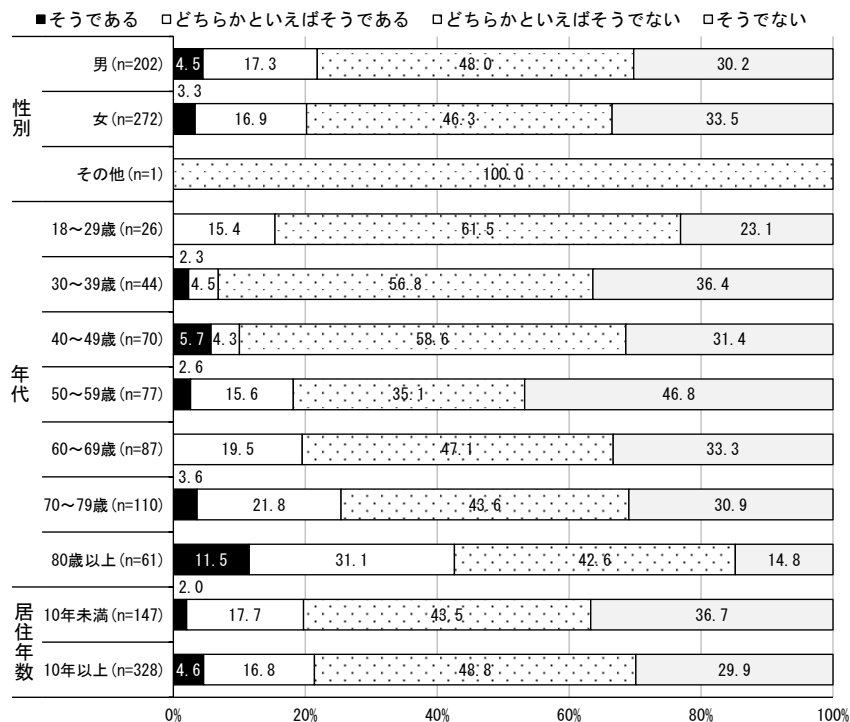
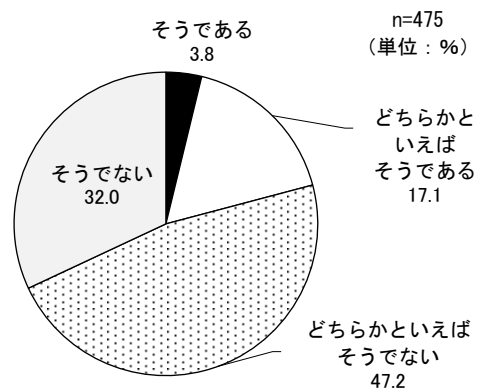
2-8 自転車の交通マナーについて

問 12

あなたは区民の自転車交通マナーが以前より向上していると感じますか。

単一回答

全体で最も多い回答は「どちらかといえばそうでない」で割合は 47.2%となりました。「そうでない」の割合をあわせると 79.2%となり、8 割弱の方が自転車のマナーが向上していないと感じていることがわかります。年代別では、「そうである」と「どちらかといえばそうである」を合計した肯定的意見の割合が高かった年代は「80 歳以上」で 42.6%、最も低い年代は「30～39 歳」で 6.8%となりました。性別、居住年数別による大きな差異は見られませんでした。

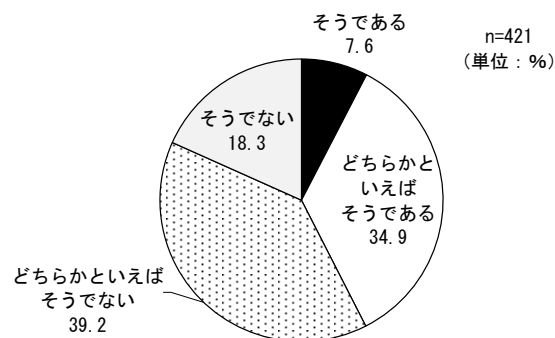


3. 子育て・教育について

3-1 特色ある学校づくりに向けた取り組みへの評価

問 13	あなたは区内の各小中学校で、地域との連携や学校独自の取り組みなど特色ある学校づくりが進められていると感じますか。	単一回答
------	--	------

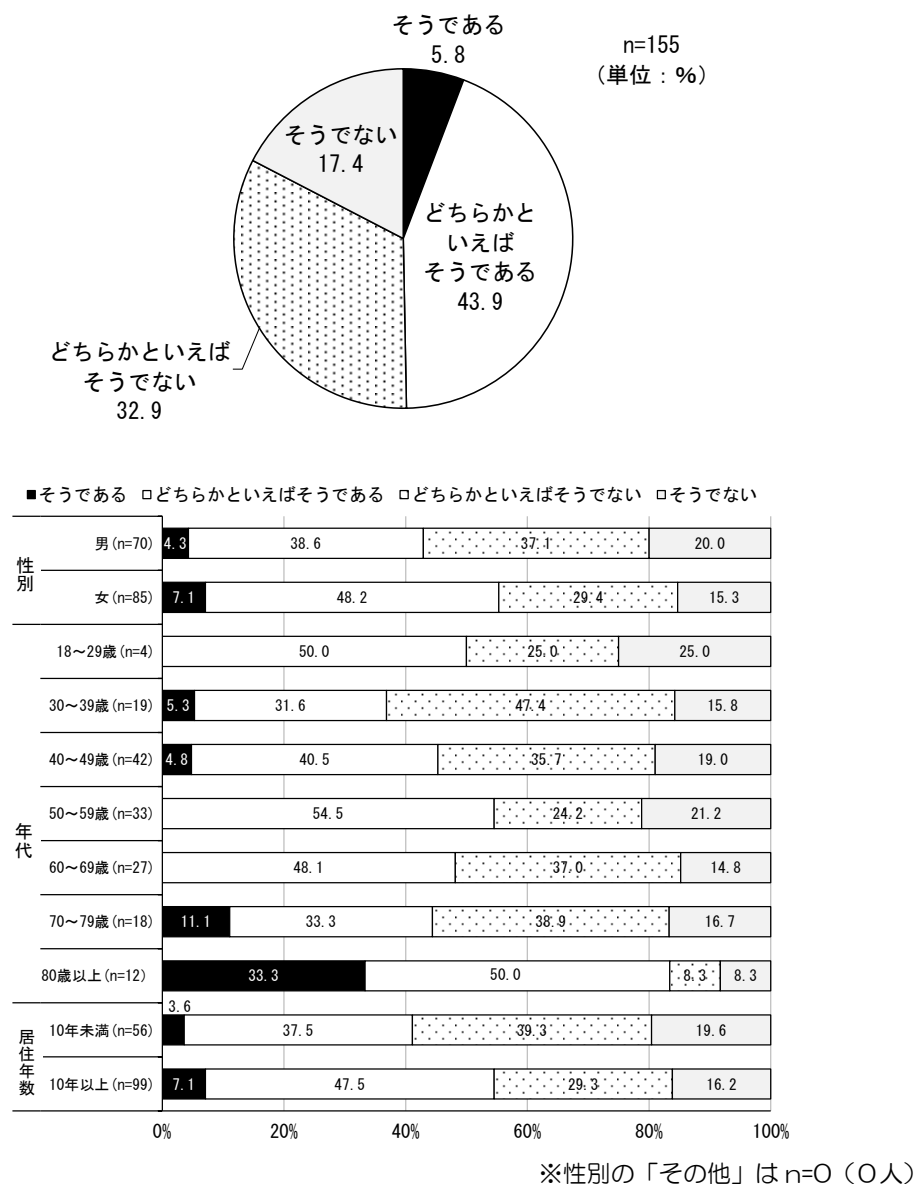
全体では「どちらかといえばそうでない」と回答された方の割合が最も高く39.2%でした。次いで「どちらかといえばそうである」が34.9%ですが、「そうである」と合わせた肯定的意見の割合は42.5%と半数を下回っています。性別では、「男性」の肯定的意見の割合は39.4%、「女性」は45.2%となり、女性のほうが特色ある学校づくりが進められていると感じている結果となりました。年代別では肯定的意見の割合が最も低かった年代は「30～39歳」で16.3%、最も高い「40～49歳」では56.7%、「80歳以上」でも50%となりました。居住年数別では、肯定的意見の割合が「10年未満」の方は34.1%、「10年以上」の方は46.5%となり、居住年数が長いほうが特色ある学校づくりが進められていると感じているという結果となりました。



3-2 安心して子育てができる環境に関する評価

問 14	現在、子育てに関わっている方にお聞きします。生野区は安心して子育てができる環境が整っていると感じますか。	単一回答
------	--	------

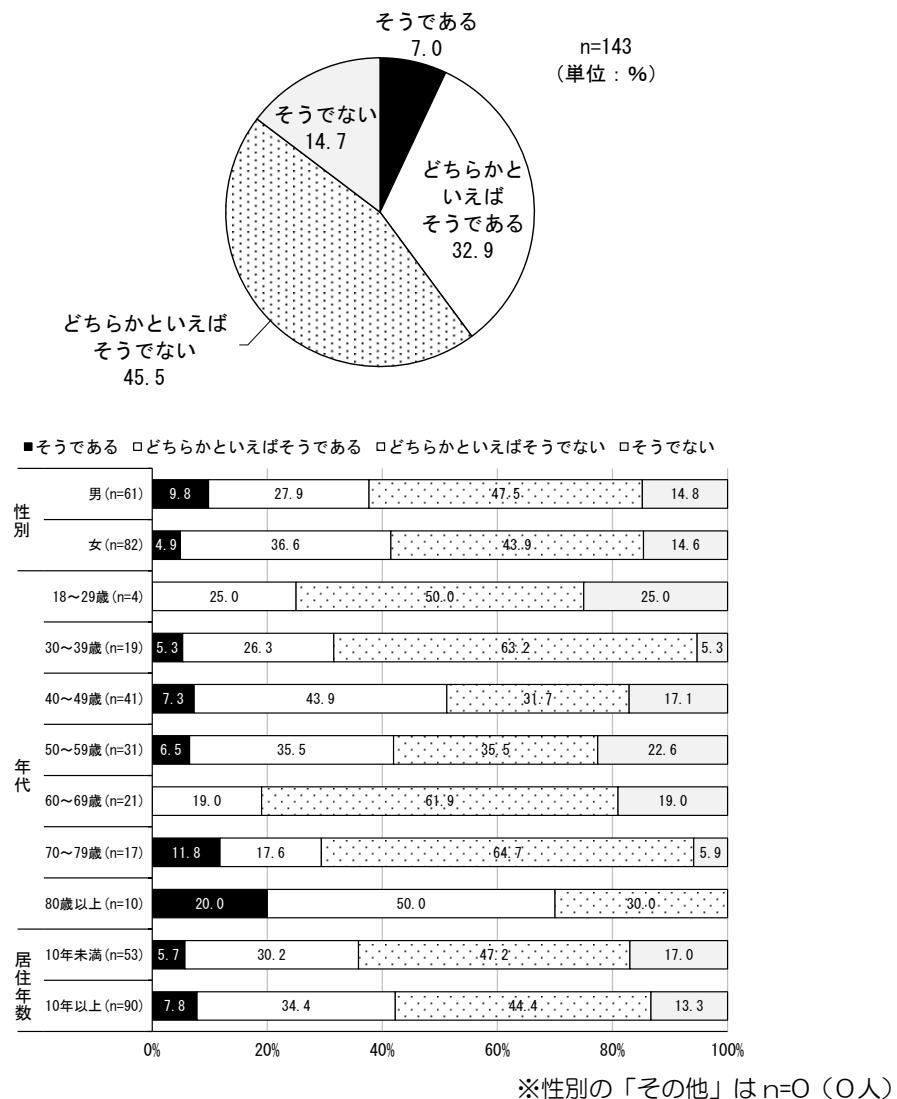
全体では「どちらかといえばそうである」と回答された方の割合が最も高く43.9%となりました。性別では、「男性」の肯定的意見の割合は42.9%、「女性」は55.3%となり、女性のほうが生野区は安心して子育てができる環境が整っていると感じている結果となりました。年代別では、「30～39歳」で「そうである」と「どちらかといえばそうである」を合わせた肯定的意見の割合が最も低く36.9%となりました。居住年数別では、肯定的意見の割合が「10年未満」の方は41.1%、「10年以上」の方は54.6%となり、居住年数が長いほうが安心して子育てができる環境が整っていると感じているという結果となりました。



3-3 子育てに関する情報の入手しやすさに関する評価

問 15	現在、子育てに関わっている方にお聞きします。生野区では、子育てに関する情報が入りやすいと感じていますか。	単一回答
------	--	------

全体では「どちらかといえばそうでない」と回答された方の割合が最も多く45.5%となりました。次いで高い「どちらかといえばそうである」は32.9%となり、「そうである」を合わせても肯定的意見の割合は39.9%で、安心して子育てに関する情報が入りやすいと感じて方は半数を下回っています。性別では、「男性」の肯定的意見の割合は37.7%、「女性」は41.5%と、性別による大きな差異は見られませんでした。年代別では、肯定的意見の割合が最も高かったのは「80歳以上」で70.0%、最も低かったのは「60～69歳」で19.0%となりました。居住年数別では、「10年未満」の肯定的意見の割合は35.9%、「10年以上」の42.2%となり、居住年数が長いほうが、子育てに関する情報が入りやすいと感じている傾向が見られました。



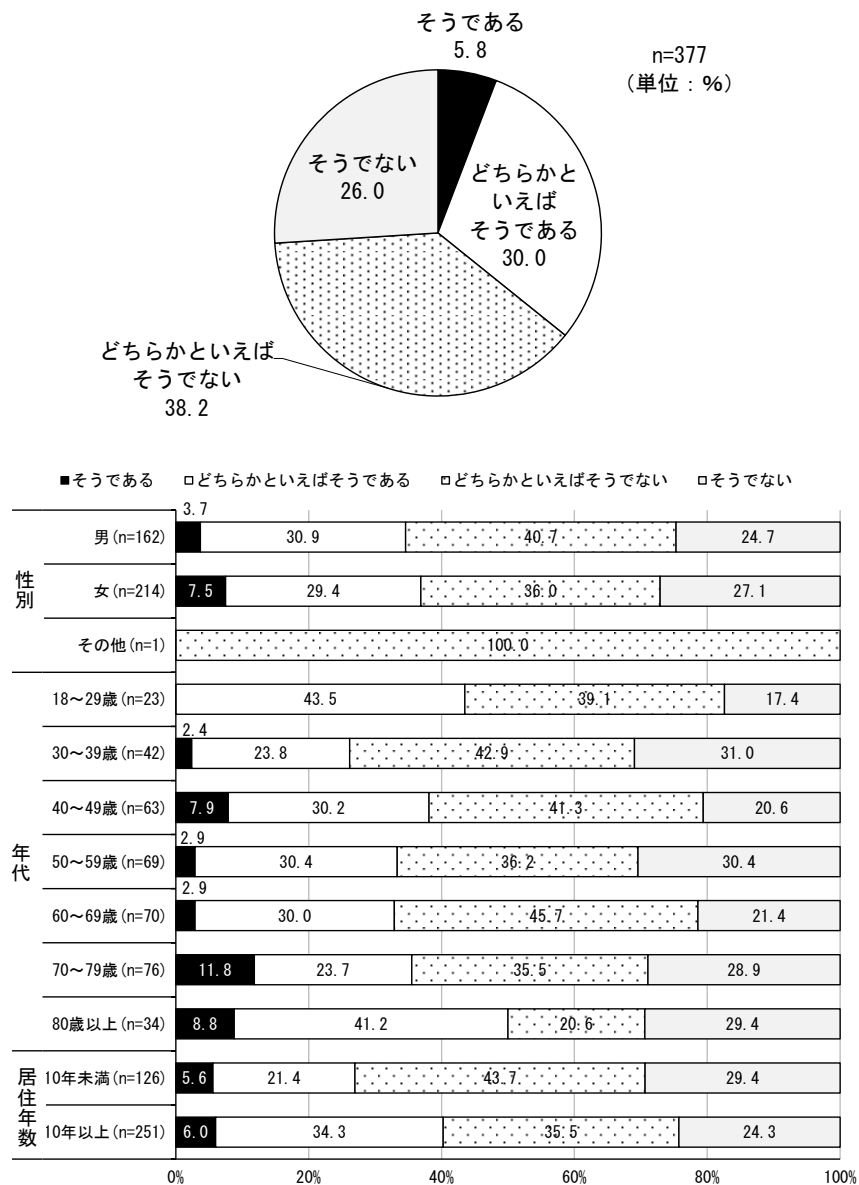
3-4 地域の学習、体験や交流ができる機会について

問 16

あなたは学校だけでなく、地域でさまざまな学習、体験や交流ができる機会があると感じますか。

単一回答

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうでない」で割合は 38.2% でした。「そうでない」を合わせた否定的意見の割合は 64.2% となり 6 割半の方が地域で学習等できる機会があると感じていない結果となりました。年代別では、「30～39 歳」で否定的意見の割合が高く、7 割強となっています。居住年数別では、「10 年未満」の肯定的意見の割合は 27.0%、「10 年以上」の 40.3% となり、居住年数が長いと地域でさまざまな学習、体験や交流ができる機会があると感じる傾向が見られました。性別による大きな差異は見られませんでした。

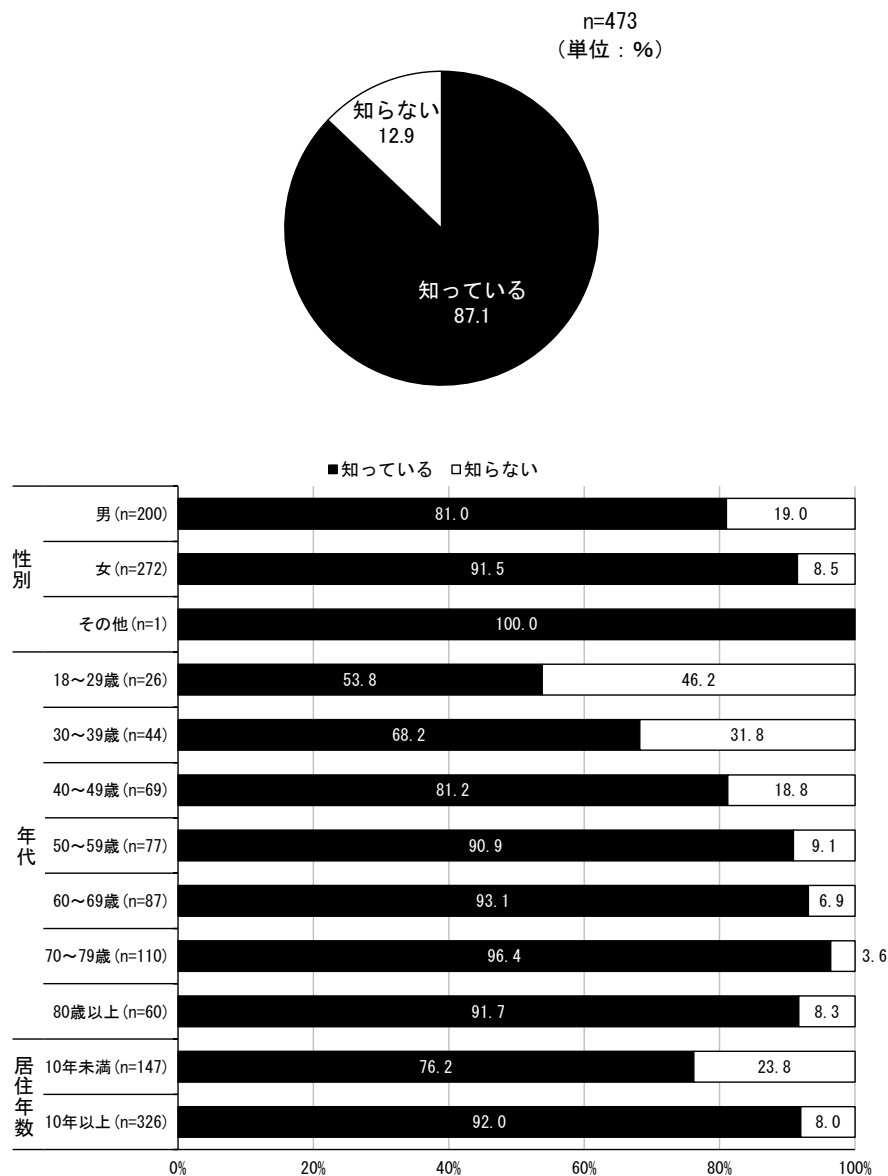


4. がん検診について

4-1 がん検診の認知状況

問 17	あなたは大阪市でがん検診を実施していることを知っていますか。	単一回答
------	--------------------------------	------

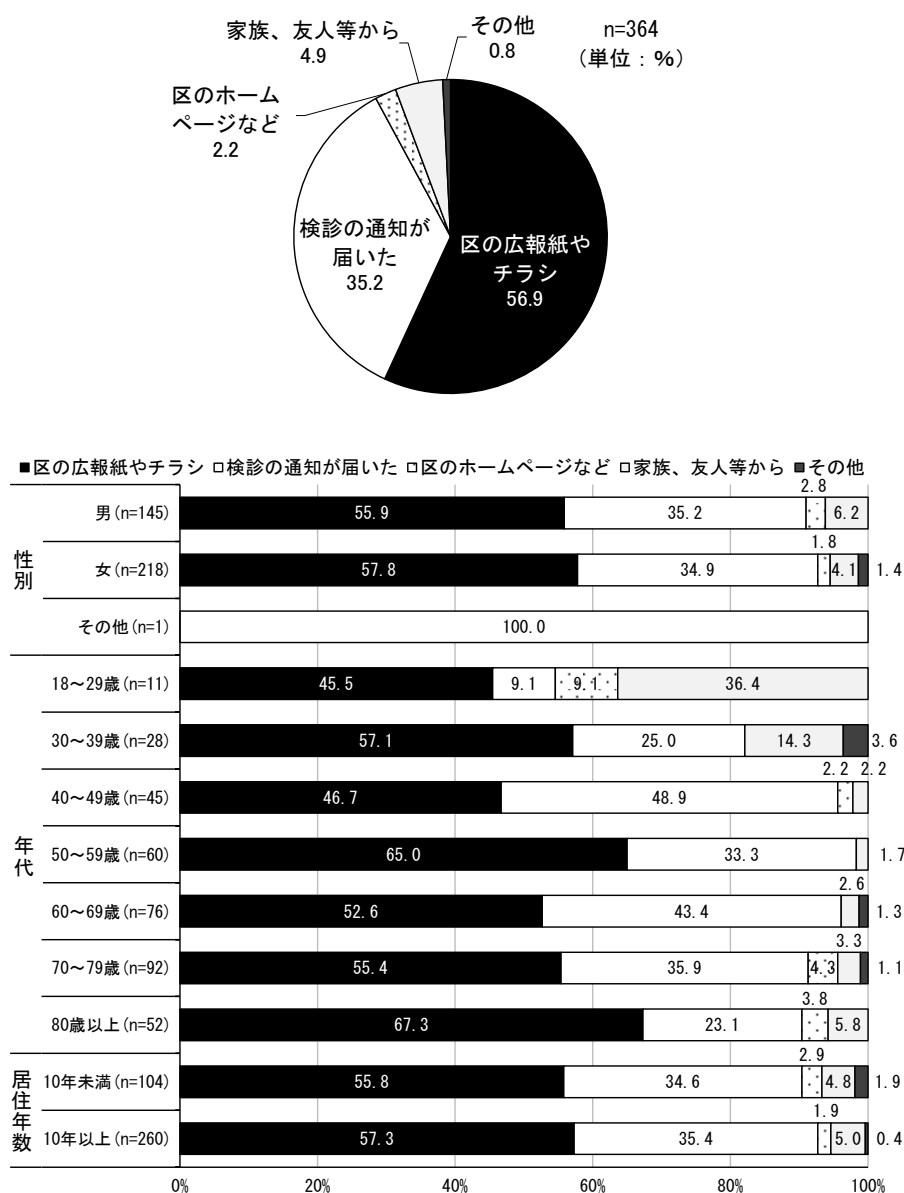
全体では「知っている」と回答された方の割合は87.1%、「知らない」は12.9%と、大多数の方は知っているという結果となりました。性別では、「男性」の方で「知っている」と回答された方の割合は81.0%、「女性」は91.5%となり、「女性」のほうがより知っている結果となりました。年代別では、「知っている」と回答された方の割合が最も低かったのは「18～29 歳」で53.8%でしたが、そこから「70～79 歳」まで年代が上がるに従って高くなり、50 歳以上の全ての年代では 90%以上となりました。居住年数別では、「知っている」と回答された「10 年未満」の方の割合は76.2%、「10 年以上」は92.0%となり、居住年数が長いと知っている割合が高くなる傾向が見られました。



4-2 がん検診の認知経路

問 18	質問No.17で、「1.知っている」とお答えの方におたずねします。大阪市がん検診をどこでお知りになりましたか。	単一回答
------	---	------

全体では「区の広報紙やチラシ」で知った方が最も多くその割合は56.9%、次いで「検診の通知が届いた」が35.2%でした。性別では、「区の広報紙やチラシ」で知った方の割合は「男性」が55.9%、「女性」は57.8%と性別による差異は見られませんでした。年代別では、「区の広報紙やチラシ」で知った方の割合が「80歳以上」で67.3%と最も高く、また、「検診の通知が届いた」では「40～49歳」が48.9%と最も高くなっています。その他、「家族、友人等から」知った方は「18～29歳」の年代が36.4%と、最も高くなりました。居住年数別では、「10年以上」の方は「区の広報誌やチラシ」で知った割合が高く57.3%となりました。

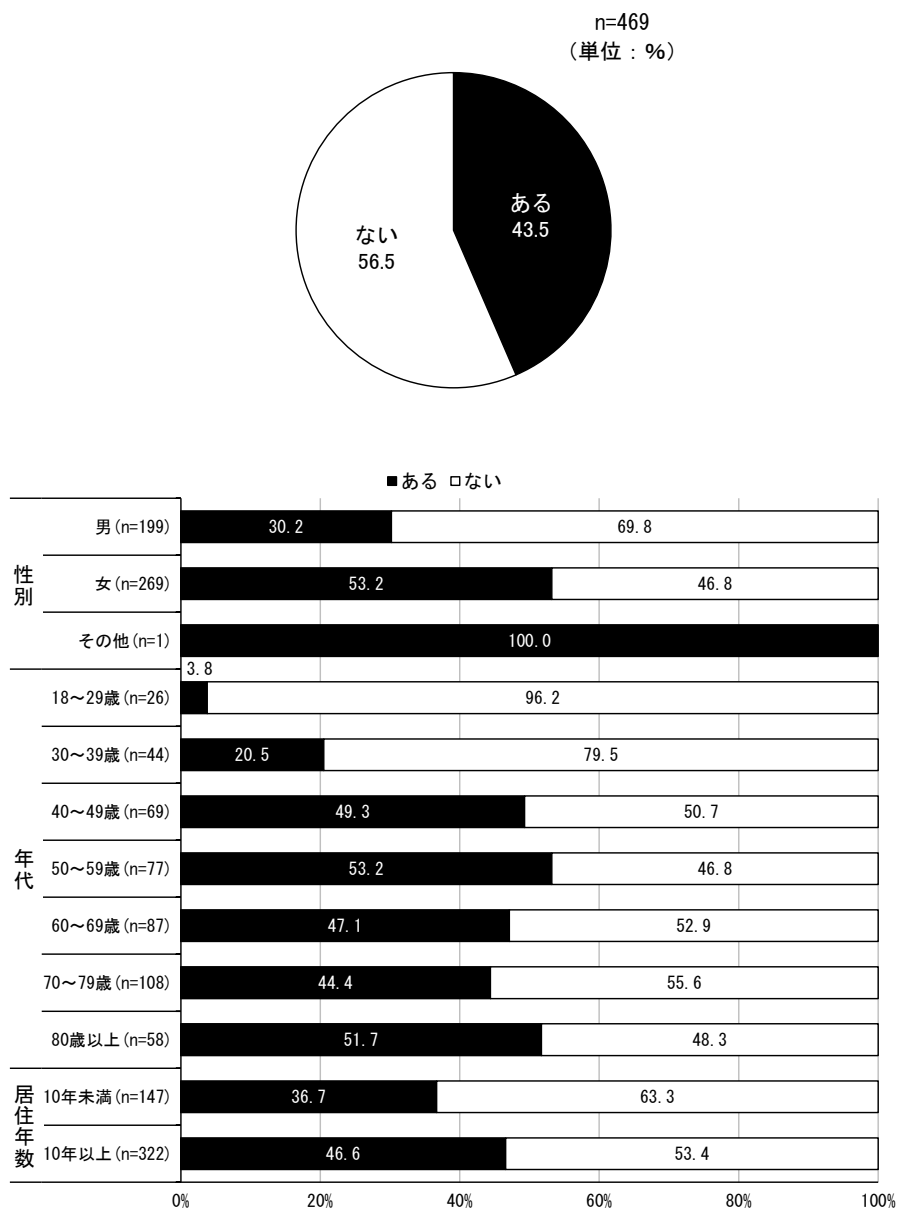


4-3 がん検診の受診状況

問 19 あなたはがん検診を受けたことがありますか。

単一回答

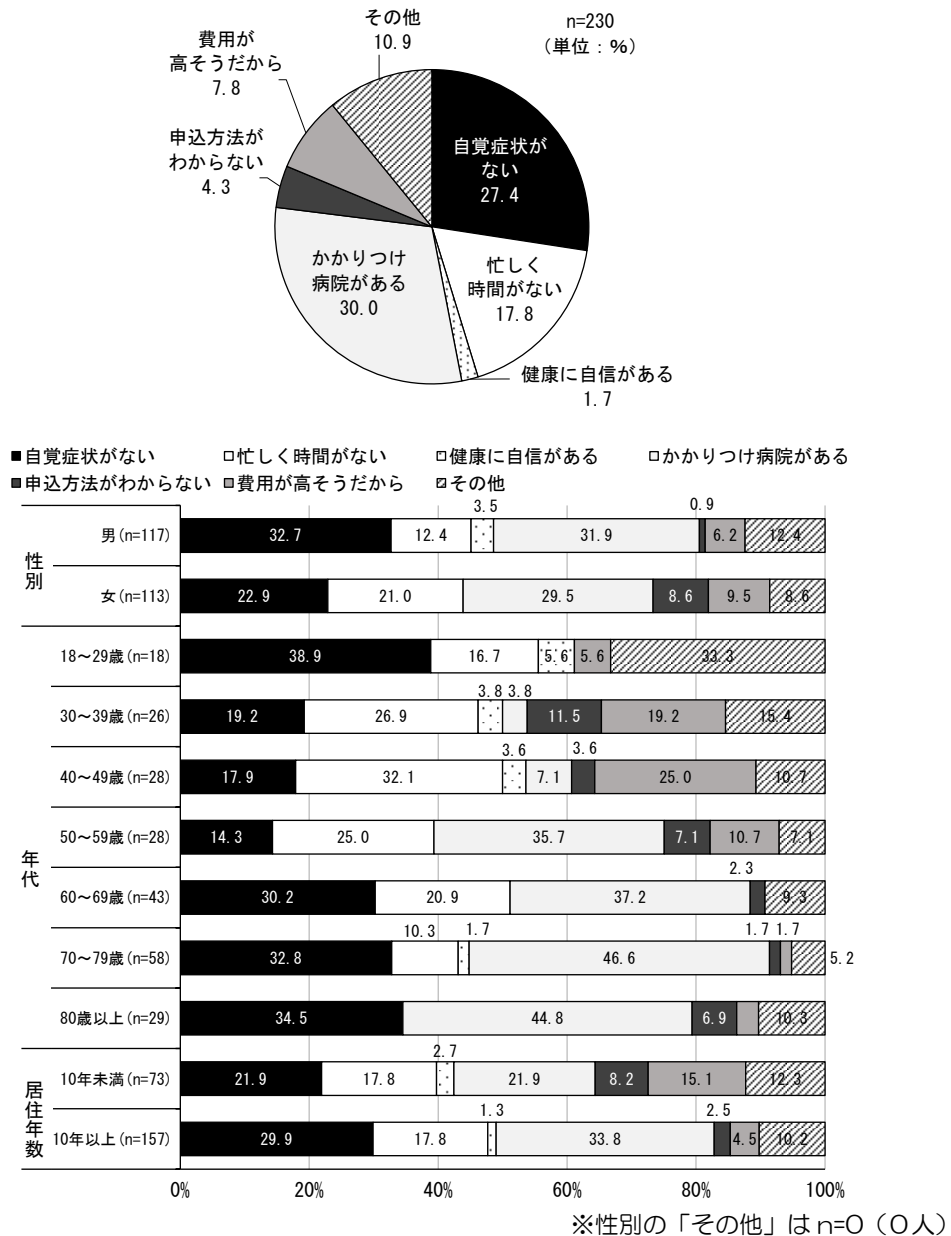
全体では「ある」と回答された方の割合は 43.5%、「ない」は 56.5%となりました。性別では、「男性」でがん検診を受けたことのある方の割合は 30.2%、「女性」で 53.2%となり、「女性」のほうが高い割合を示しました。年代別では、がん検診を受けたことがある方の割合が最も高かった年代は「50～59 歳」で 53.2%、次いで「80 歳以上」で 51.7%、「40～49 歳」で 49.3%となり、40 歳を過ぎた世代からがん検診を受けたことのある比率が高いとの結果となりました。居住年数でみると、「10 年未満」の方の割合は 36.7%、「10 年以上」で 46.6%となり、居住年数が長いとがん検診を受けた割合も高くなる傾向が見られました。



4-4 がん検診を受診しない理由

問 20	質問No.19 で、「2.ない」とお答えの方へおたずねします。あなたが、がん検診を受けないのはどうしてですか。	単一回答
------	---	------

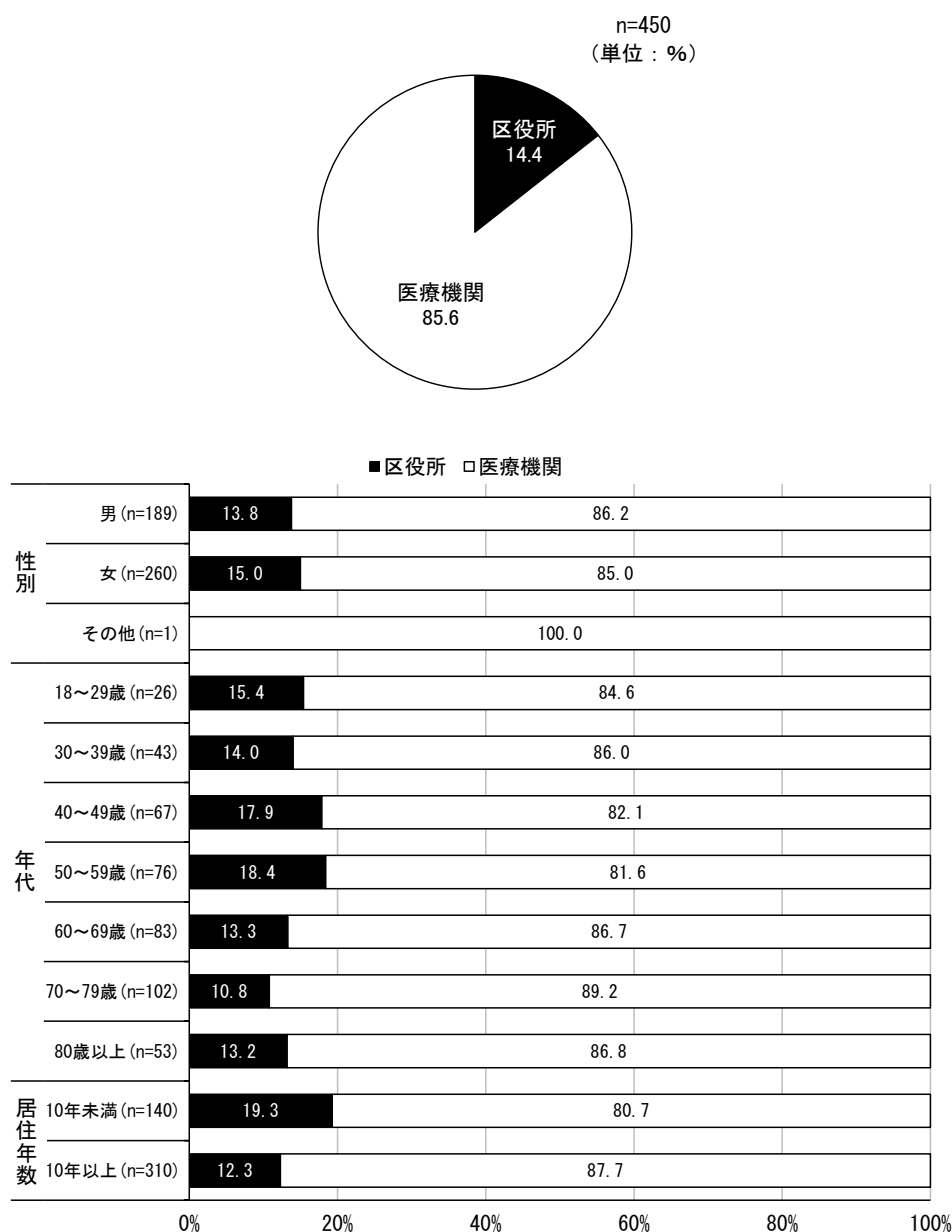
全体では「かかりつけ病院がある」が 30.0%で最も回答が多く、「自覚症状がない」が 27.4%、「忙しく時間がない」が 17.8%と続きました。性別では、「男性」で「自覚症状がない」方の割合は 32.7%、「女性」で 22.9%となり、「男性」のほうが高い割合を示しました。年代別では「かかりつけ病院がある」と回答した方の割合は「18～29 歳」での回答者は無く、年代が上がるにつれ割合は高まり、「70～79 歳」で最も高く 46.6%となりました。居住年数別では、「10 年未満」の方は「自覚症状がない」「かかりつけ病院がある」と回答された割合が 21.9%と高く、「10 年以上」の方は「かかりつけ病院がある」と回答された割合が 33.8%と高いと、それぞれ異なる傾向が見られました。



4-5 がん検診を受ける場合の希望する場所

問 21	もしがん検診を受けるとしたら、区役所または医療機関、どちらでの受診を希望しますか。	単一回答
------	---	------

全体では「区役所」と回答された方の割合は 14.4%、「医療機関」は 85.6%となり、大部分の方が「医療機関」を希望している結果となりました。年代別では、「区役所」と回答された方の割合が最も低かった年代は「70～79 歳」で 10.8%、最も高かった年代は「50～59 歳」で 18.4%となり、40～59 歳で高い傾向が見られました。居住年数では、「区役所」と回答された方の割合は「10 年未満」の方で 19.3%、「10 年以上」で 12.3%となり、居住年数が短い方のほうが「区役所」の割合が高くなりました。性別による大きな差異は見られませんでした。



5. 大きな公共を担う地域社会について

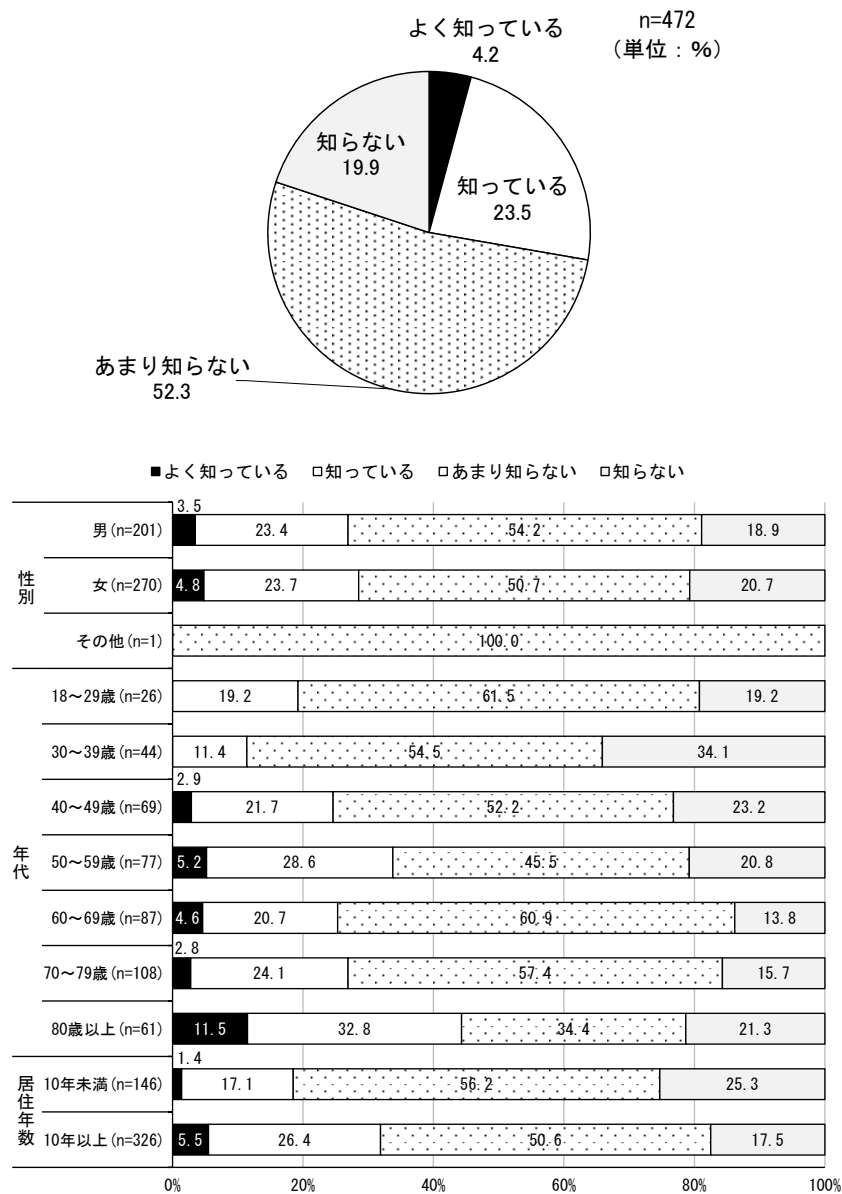
5-1 生野区を盛り上げる取組の認知状況

問 22

あなたは生野区を盛り上げるさまざまな取組が各地域で行われていることを知っていますか。

単一回答

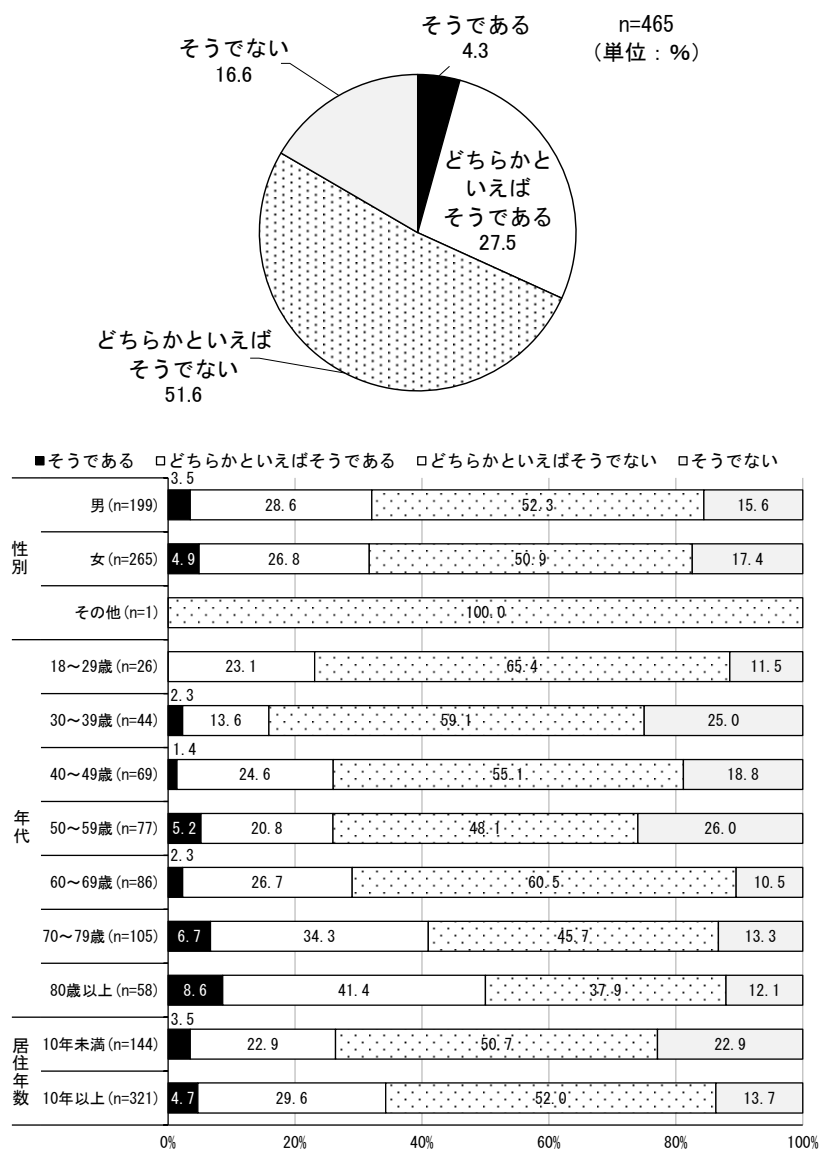
全体では最も多かった回答は「あまり知らない」でその割合は52.3%でした。「知らない」を合わせた否定的意見の割合は72.2%となりました。年代別では、「80歳以上」の**肯定的意見**の割合は40%以上と、他の年代より高い結果となりました。居住年数別では、「10年未満」の肯定的意見の割合は18.5%、「10年以上」で31.9%となり、居住年数が高いほうが知っている割合も高くなる結果となりました。性別による大きな差異は見られませんでした。



5-2 地域の支援が必要な方が安全・安心に暮らせるようになったかどうかに対する評価

問 23	あなたは、地域におけるつながりが強くなり、支援を必要としている方が安全・安心に暮らせるようになったと感じますか。	単一回答
------	--	------

全体では最も多かった回答は「どちらかといえばそうでない」でその割合は51.6%でした。「そうでない」を合わせた否定的意見の割合は68.2%となりました。年代別では、70歳以上の各年代の「そうである」「どちらかといえばそうである」を合わせた肯定的意見の割合は他の年代に比べて高く、40%以上の結果となりました。居住年数別では、「10年未満」の肯定的意見の割合は26.4%、「10年以上」で34.3%となり、居住年数が長いと肯定的意見の割合も高くなる結果となりました。性別による大きな差異は見られませんでした。

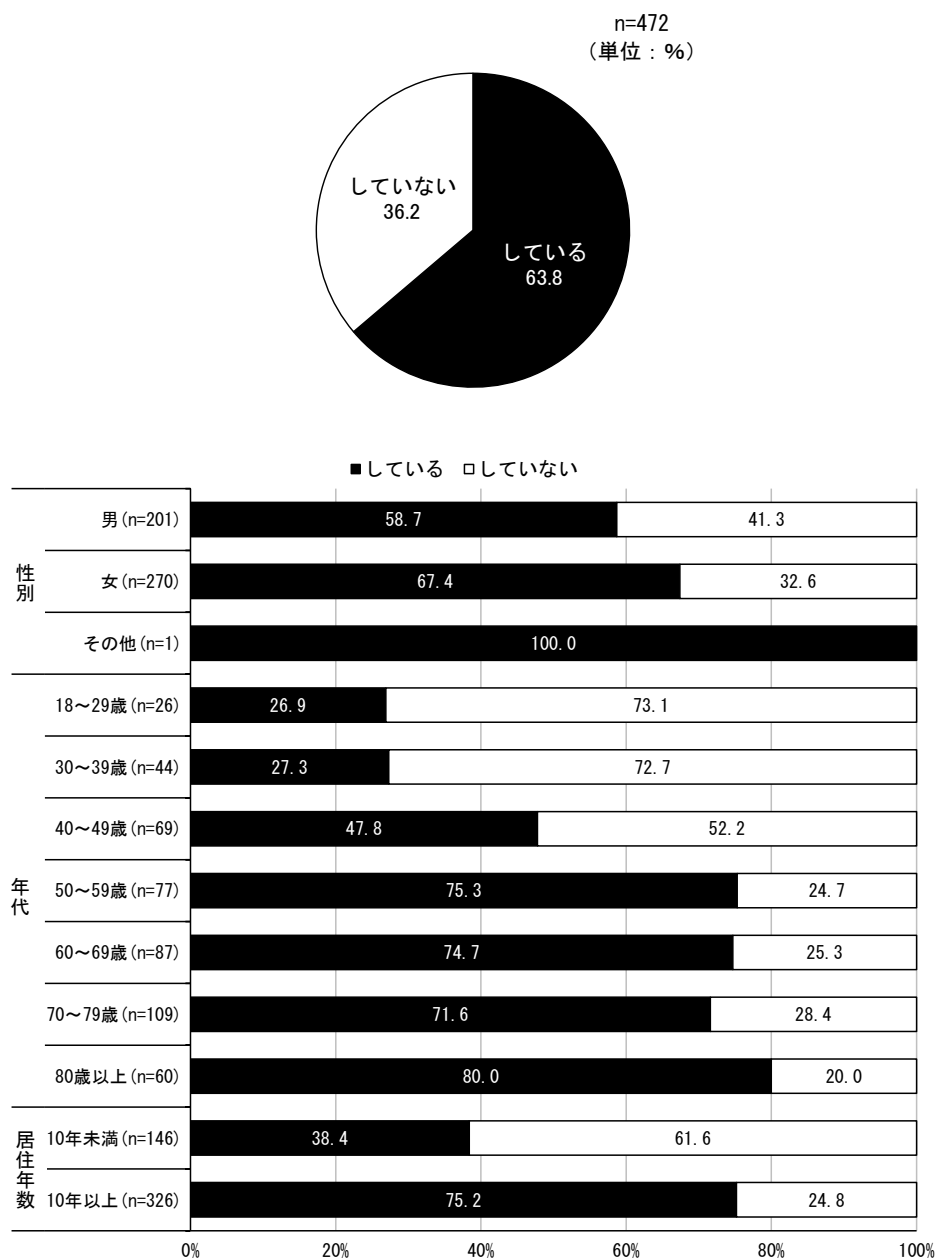


5-3 自治会・町内会の加入状況

問 24 あなたは、自治会・町内会に加入していますか。

単一回答

全体では、「している」と回答された方の割合は 63.8%、「していない」は 36.2%となりました。性別では、「男性」で「している」と回答された方の割合は 58.7%、「女性」で 67.4%となり、「女性」のほうが高い割合を示しました。年代別では、「している」と回答された方の割合は、「18～29 歳」で最も低く 26.9%でした。一方、50 歳以上では加入している割合が高く、「80 歳以上」では 80%となっています。居住年数別では、「10 年未満」で「している」と回答された方の割合は 38.4%、「10 年以上」で 75.2%となり、居住年数が長いと加入している割合が高くなる傾向が見られました。

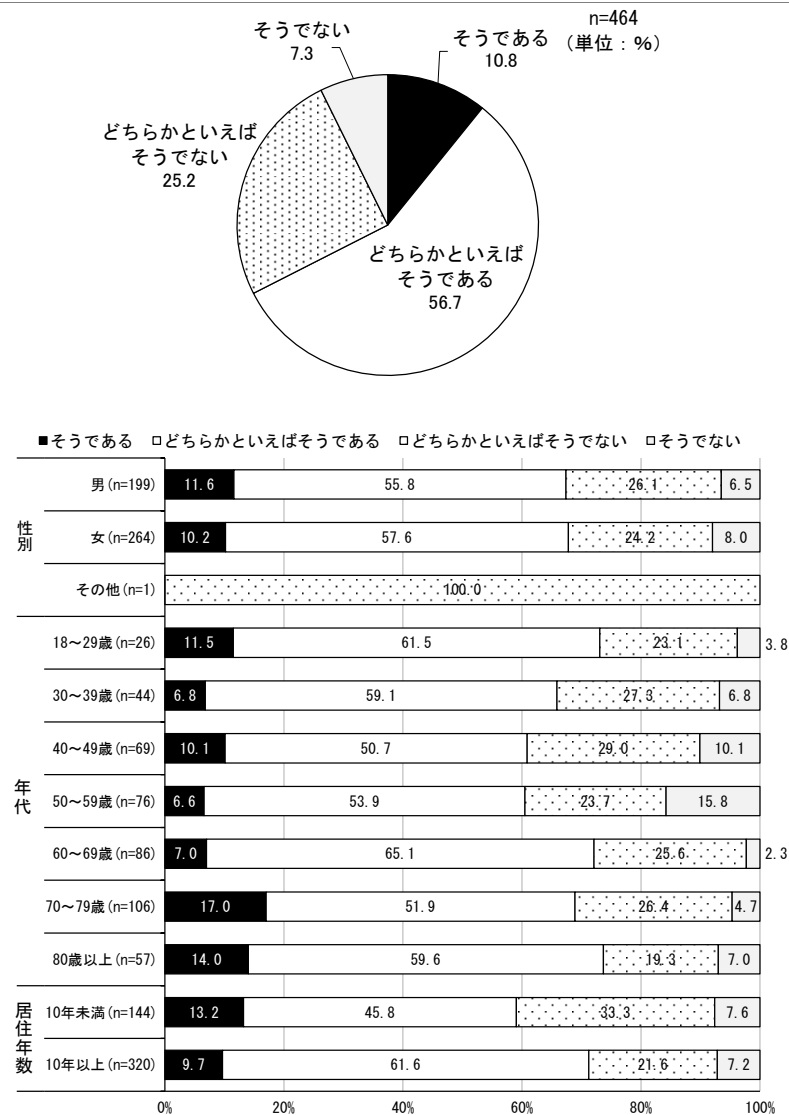


6. すべてのひとが尊重されるまちについて

6-1 多様な人々の人権が尊重され、人にやさしいまちであるかどうかに対する評価

問 25	あなたは、生野区は外国籍住民・障がい者・高齢者・子どもをはじめとする多様な人々の人権が尊重され、人にやさしいまちであると感じますか。	単一回答
------	--	------

全体では、「どちらかといえばそうである」と回答した方の割合が最も高く 56.7% となり、「そうである」と合わせた肯定的意見の割合は 67.5% となりました。年代別では、肯定的意見の割合が最も高かった年代は「80 歳以上」で 73.6%、最も低かった年代は「50～59 歳」で 60.5% でした。居住年数別では、「10 年未満」で肯定的意見の割合は 59.0%、「10 年以上」で 71.3% となり、居住年数が長いほうが、人にやさしいまちと感じる割合が高くなる傾向が見られました。性別による大きな差異は見られませんでした。

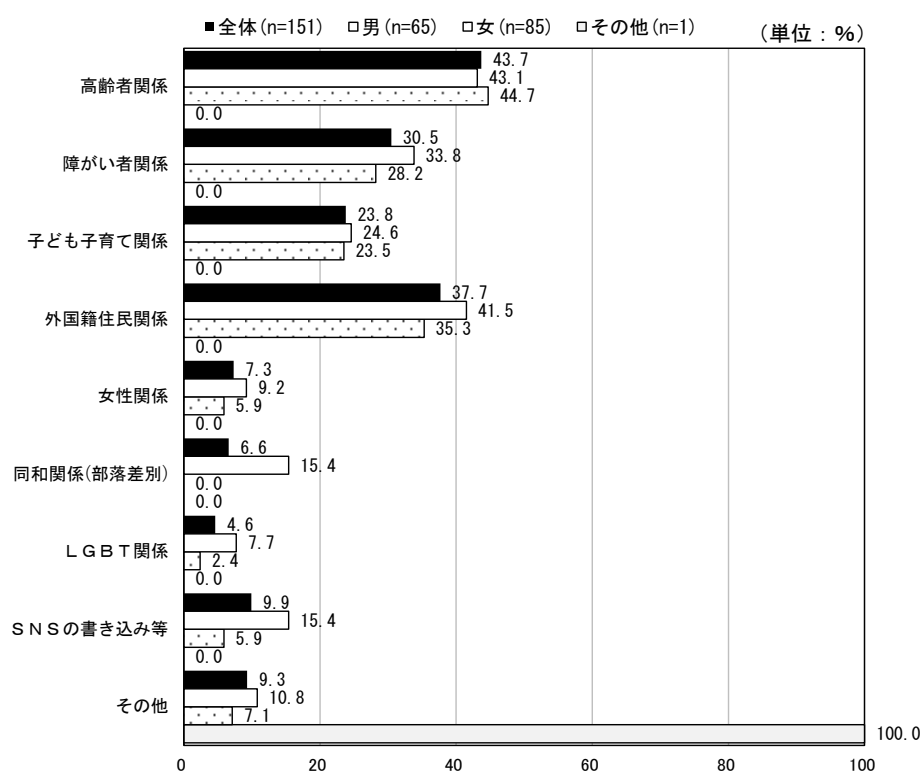


6-2 多様な人々の人権が尊重され、人にやさしいまちであると評価できない事由

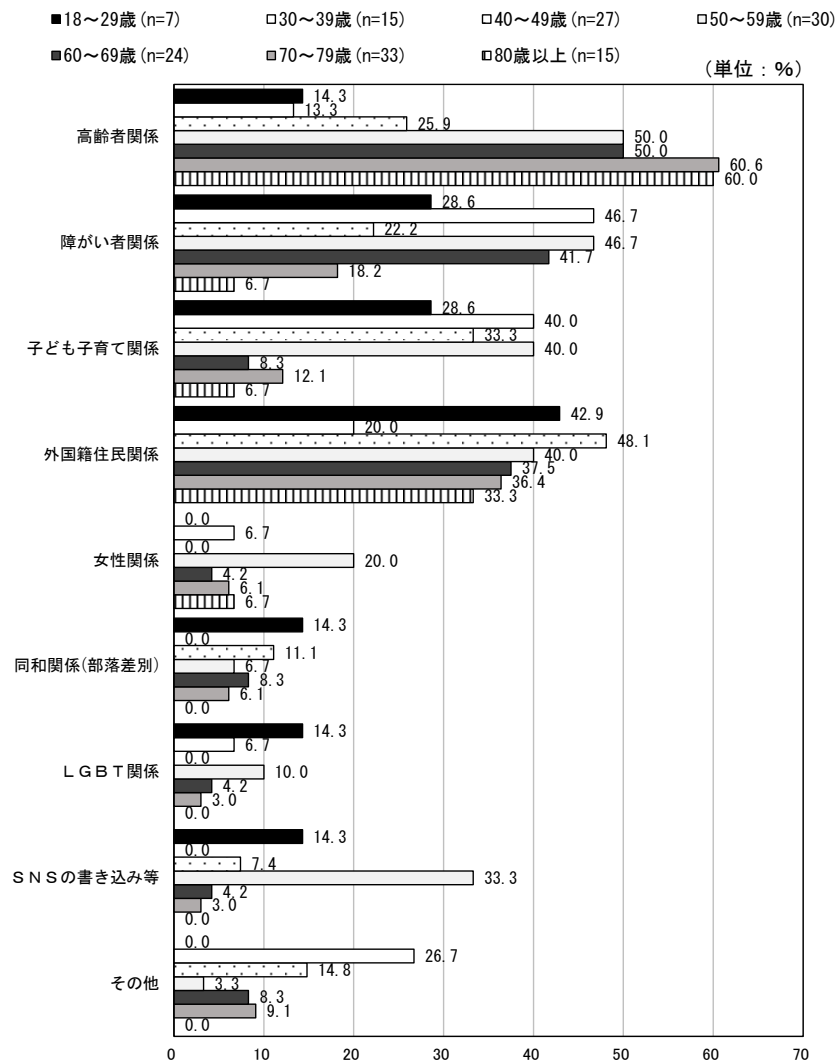
問 26	質問No.25 で、「3.どちらかといえばそうでない」「4.そうでない」とお答えした方へおたずねします。それはどういったことで感じますか。	複数回答
------	---	------

全体では「高齢者関係」が43.7%で最も回答が多く、「外国籍住民関係」が37.7%、「障がい者関係」が30.5%と続きました。年代別では「高齢者関係」と回答した方の割合は「30～39歳」で13.3%と最も低く、そこから年代が上がるに従って高くなり、「70～79歳」で最も高く60.6%となりました。「外国籍住民関係」と回答した方の割合は「40～49歳」で48.1%と高くなっています。居住年数別では、「高齢者関係」、「外国籍住民関係」と回答された割合が「10年以上」の方のほうが高く、「障がい者関係」「子ども子育て関係」と回答された割合は「10年未満」の方のほうが高い傾向が見られました。
※複数回答のため、下グラフの合計は100%になりません。

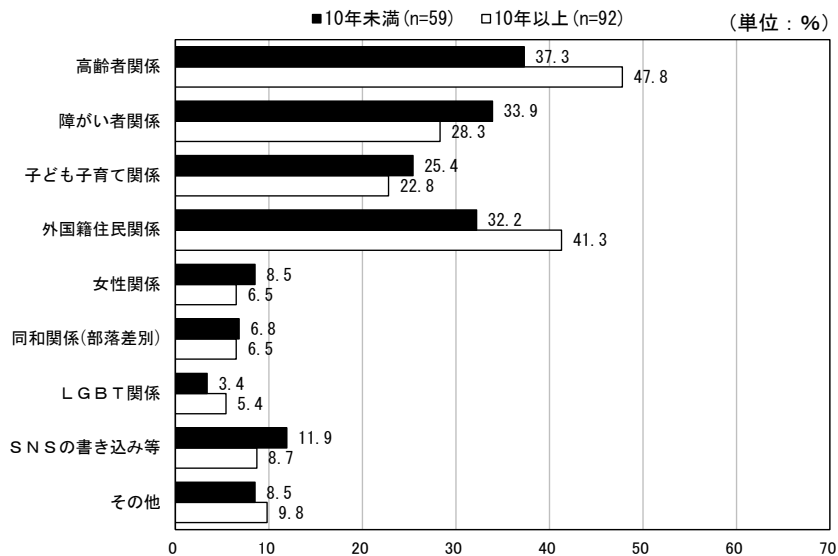
1. 全体・性別



2. 年代別



3. 居住年数別



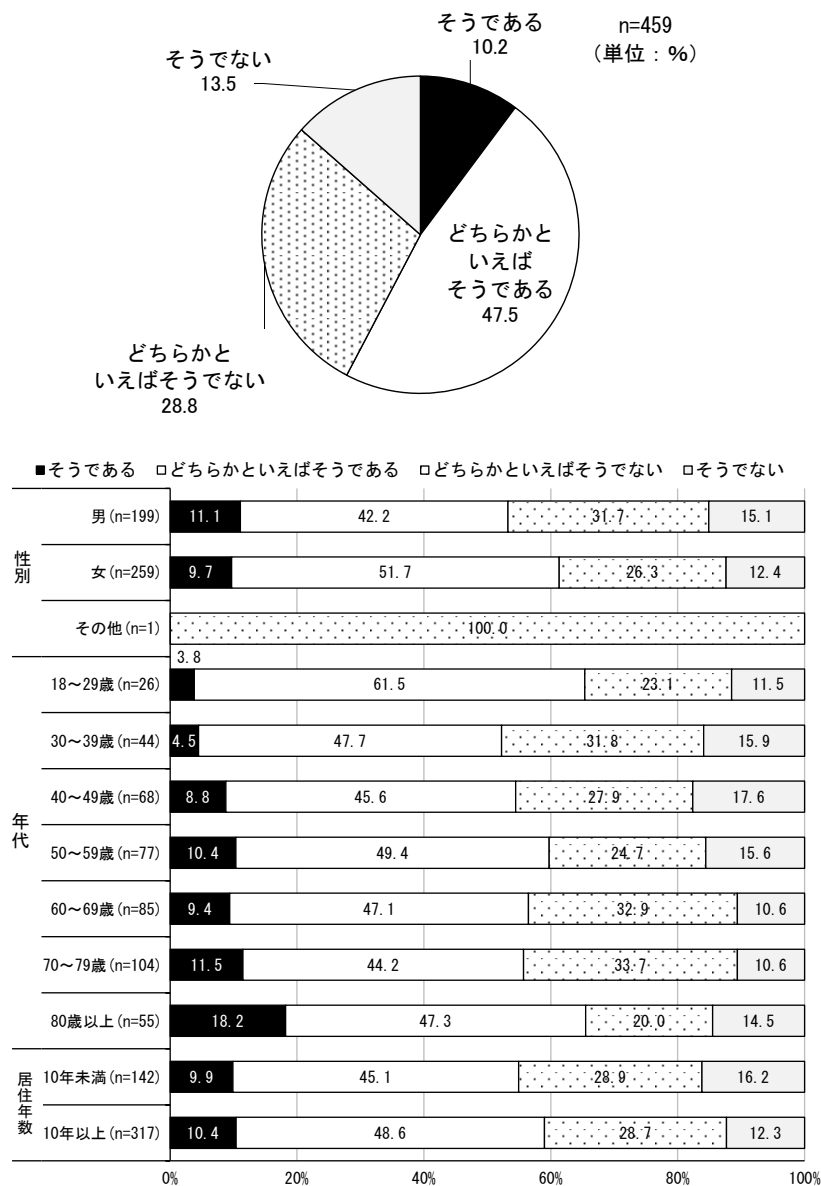
6-3 外国籍住民と地域住民との交流状況

問 27

あなたは、生野区は区内に住む外国籍住民と地域住民との交流が日常的に図られているまちだと感じますか。

単一回答

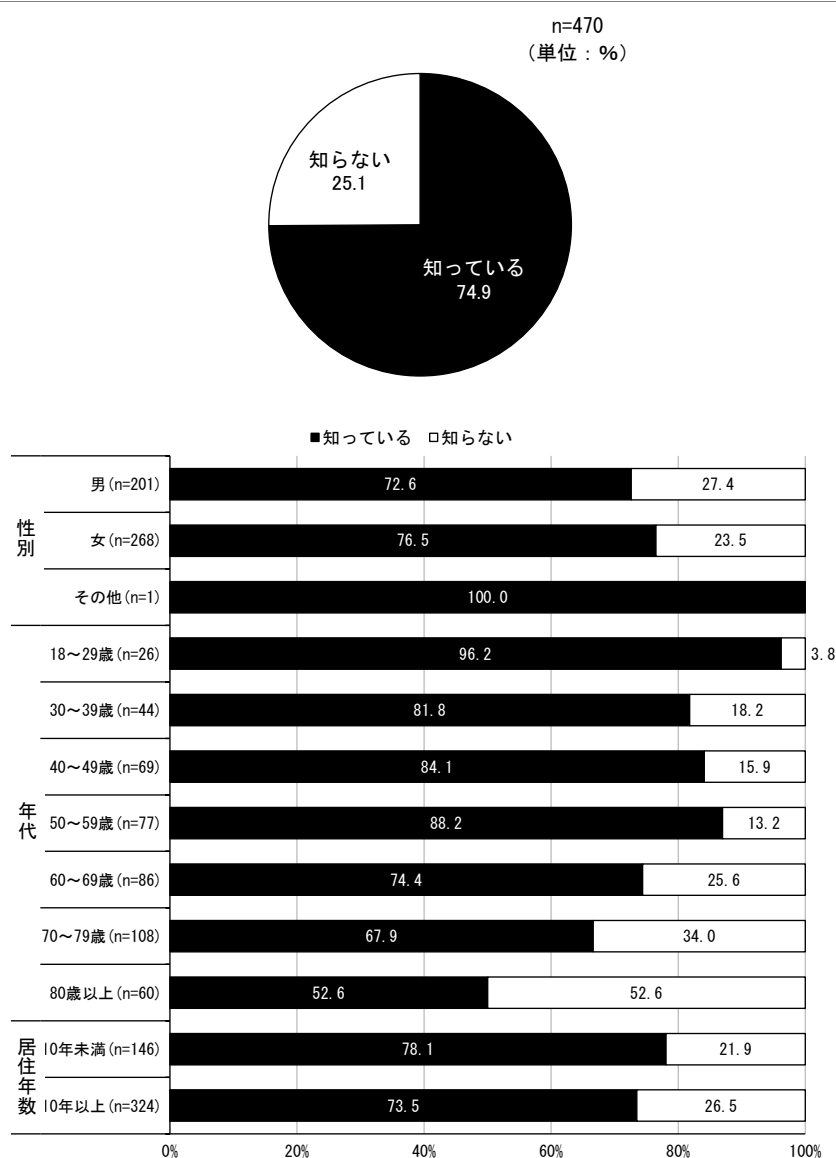
全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうである」で割合は47.5%でした。「そうである」の割合を含めた肯定的意見の割合は57.7%となり、半数以上の方が外国籍住民との交流が日常的に図られていると感じていることがわかります。年代別では、肯定的意見の割合が最も高い年代は「80歳以上」で65.5%、最も低い年代は「30～39歳」で52.2%となりました。性別では、男性の肯定的意見53.3%に対し、女性は61.4%と高くなりました。居住年数による大きな差異は見られませんでした。



6-4 「LGBT」という言葉の認知状況

問 28	「LGBT（※）」という言葉の意味を知っていますか。 ※「L」はレズビアン（女性同性愛者）、「G」はゲイ（男性同性愛者）、「B」はバイセクシャル（両性愛者）、「T」はトランスジェンダー（性同一性障がいなどの性別違和）の頭文字をとった略語。トランスジェンダーは、生物学的な性（からだの性）と自己意識（こころの性）が一致しない人のことです。	単一回答
------	---	------

全体では、「知っている」と回答された方の割合は 74.9%、「知らない」と回答された方の割合は 25.1%となりました。年代別では 69 歳以下の各年代にて「知っている」と回答された方の割合は 70%を超える結果となりました。なお、性別、居住年数による大きな差異は見られませんでした。

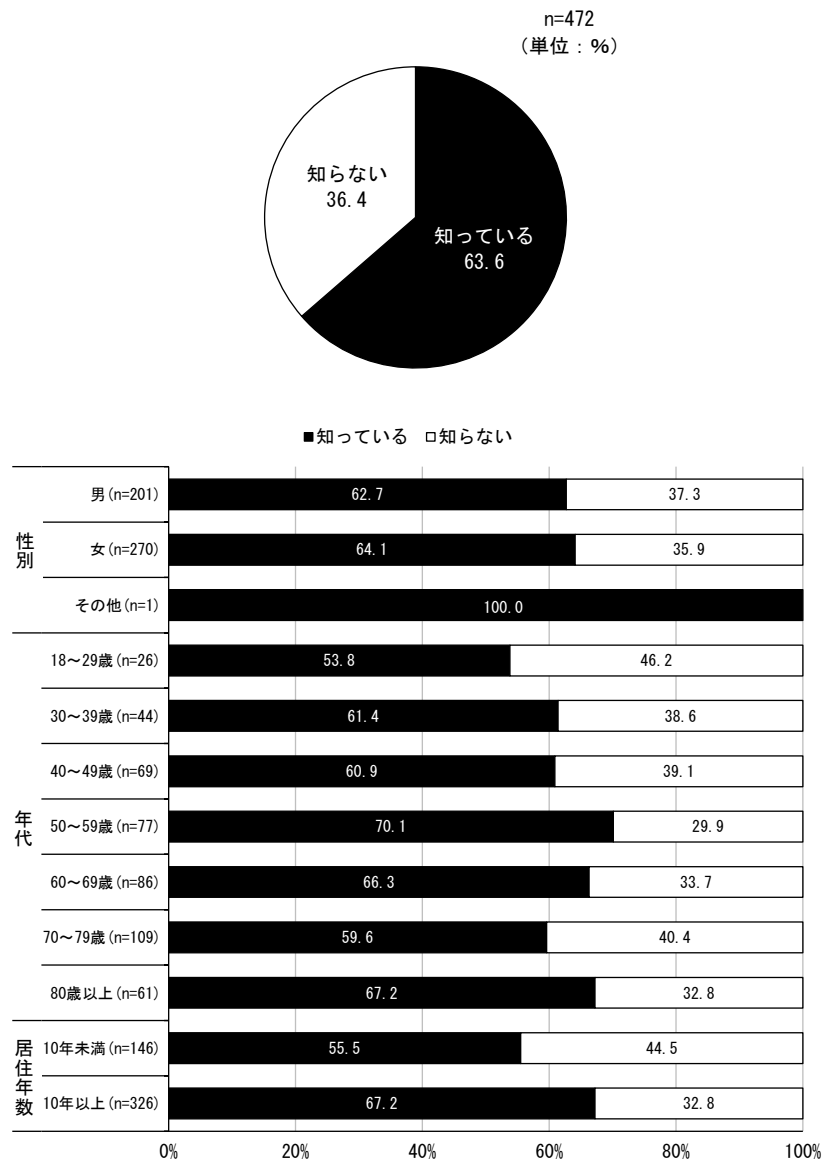


7. まちの魅力について

7-1 ものづくり企業の集積地であるという認知状況について

問 29	あなたは、生野区がものづくり企業の集積地（複数の産業の企業群が集まる地域）であることを知っていますか。	単一回答
------	---	------

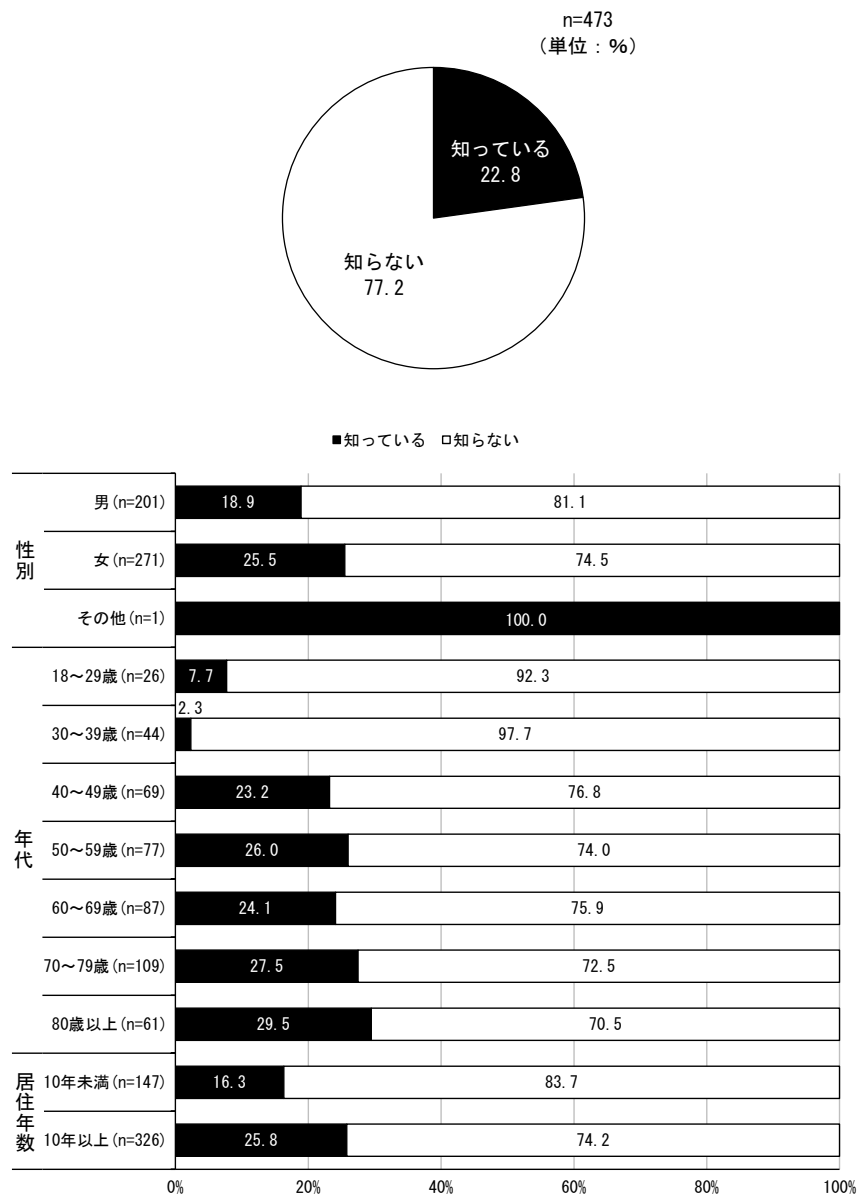
全体では、「知っている」と回答された方の割合は 63.6%、「知らない」は 36.4% となり、半数以上の方が知っている結果となりました。年代別では 30 歳～69 歳では 60%以上の割合を示し、「50 歳～59 歳」では 70.1%と最も高い割合となりました。居住年数別では「10 年未満」の方で「知っている」と回答された方の割合は 55.5%でしたが、「10 年以上」の方は 67.2%となり、居住年数が長いとより知っている傾向が見られました。性別による大きな差異は見られませんでした。



7-2 生野区ホームページで公開している「ものづくり百景」の認知状況

問 30	あなたは、生野区ホームページにおいて、ものづくり企業で働く人や技術の魅力について記事とイラストで紹介している「ものづくり百景」が公開されていることを知っていますか。	単一回答
------	--	------

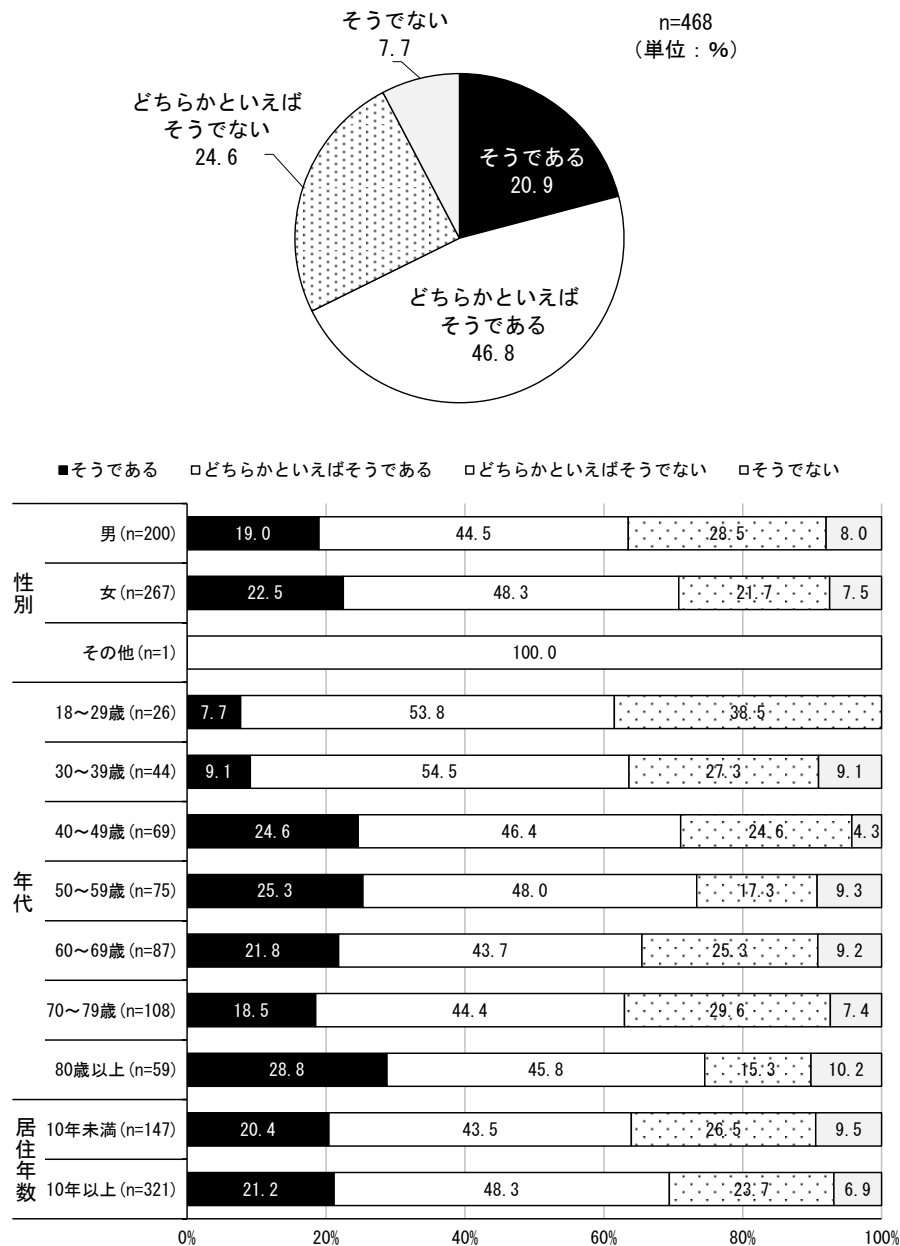
全体では「知っている」と回答された方の割合は 22.8%、「知らない」は 77.2% となりました。性別では、「男性」で「知っている」と回答された方の割合は 18.9%、「女性」は 25.5% となり、「女性」のほうがより知っている結果となりました。年代別では、18～39 歳の各年代においては、「知っている」と回答された方の割合は 10% 未満となりましたが、他の年代では 20% 以上となり、「80 歳以上」では 29.5% と最も高い割合を示しました。居住年数別では、「10 年未満」の方で「知っている」と回答された方の割合は 16.3%、「10 年以上」は 25.8% となり、居住年数が長い方がより知っている結果となりました。



7-3 「ものづくりのまち生野」としての魅力について

問 31	あなたは、生野区が「ものづくりのまち」であることに魅力を感じますか。	単一回答
------	------------------------------------	------

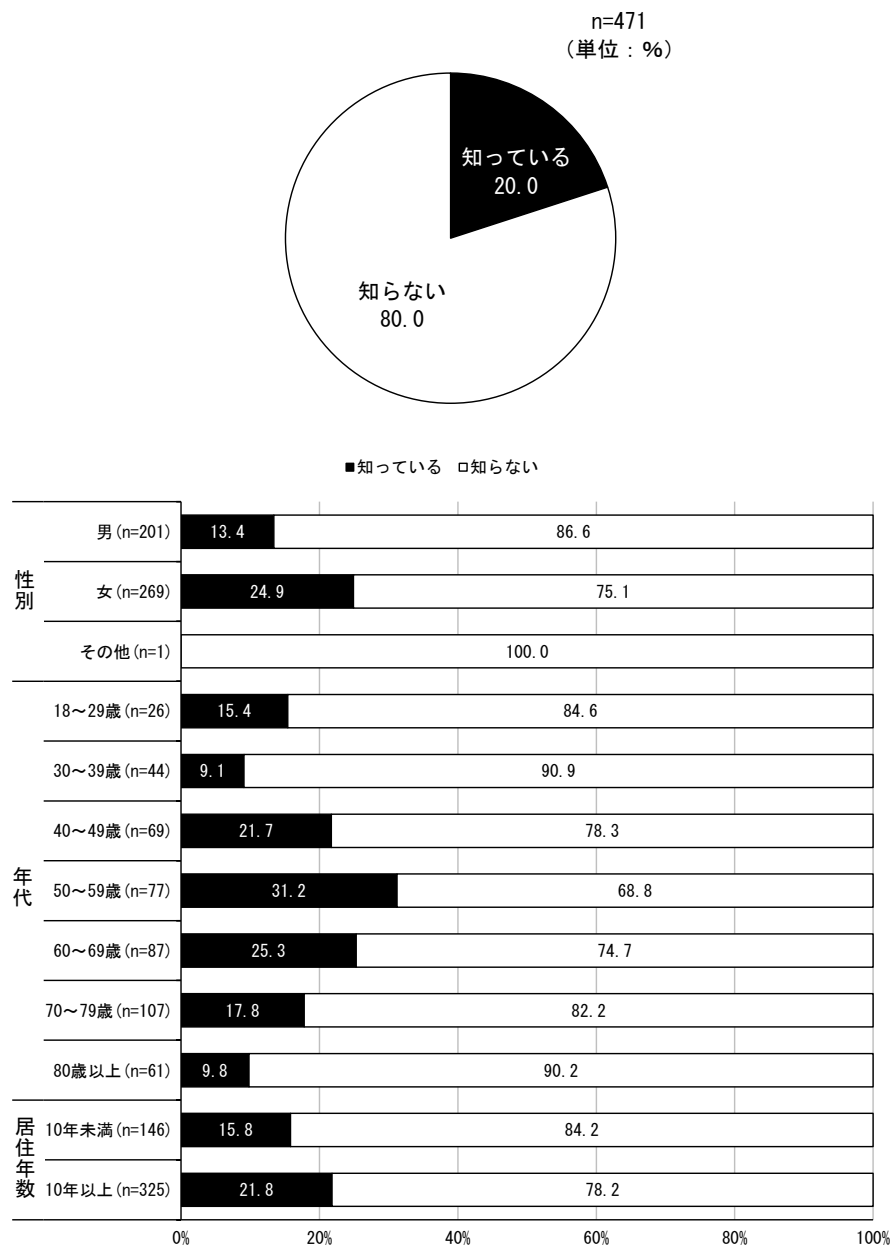
全体では「どちらかといえばそうである」と回答された方の割合が最も高く46.8%となりました。「そうである」を合わせた肯定的意見の割合は67.7%となり、7割弱の方が魅力を感じている結果となりました。性別では、「男性」の肯定的意見は63.5%に対し、「女性」では70.8%となり、「女性」のほうがより魅力を感じているとの結果となりました。年代別では肯定的意見の割合が最も高かった年代は「80歳以上」で74.6%、最も低い年代は「18～29歳」で61.5%となりました。居住年数別では「10年以上」居住が長いとより知っている傾向が見られました。



7-4 民間主体の空き家活用を促進している団体の認知状況

問 32	あなたは、生野区において、民間主体の空き家活用を促進している団体があることを知っていますか。	単一回答
------	--	------

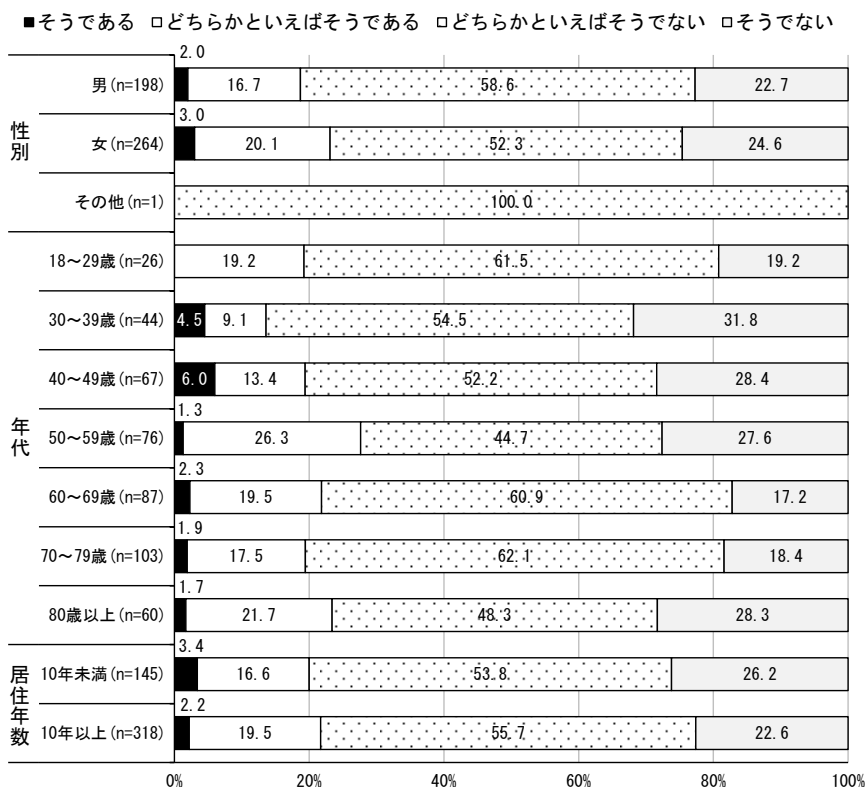
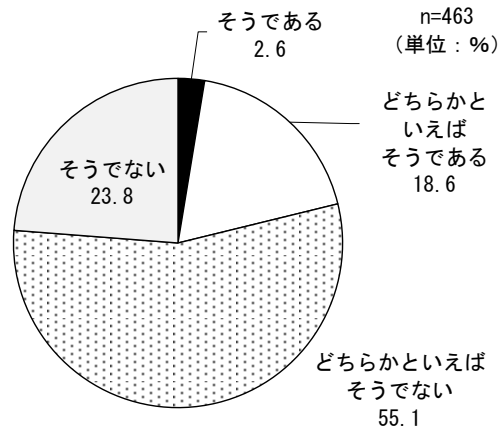
全体では、「知っている」と回答された方の割合は 20.0%、「知らない」は 80.0% となりました。性別では、「男性」で「知っている」と回答された方の割合は 13.4%、「女性」は 24.9%となり、「女性」のほうがより知っている結果となりました。年代別では「知っている」と回答された方の割合が最も高かった年代は「50～59 歳」で 31.2%、最も低かった年代は「30～39 歳」で 9.1%となりました。居住年数別では、「10 年未満」の方で「知っている」と回答された方の割合は 15.8%、「10 年以上」は 21.8%となり、居住年数が長い方がより知っている結果となりました。



7-5 空き家利活用に関する取組みに対する評価

問 33	あなたは、生野区内の空き家利活用に関する取組みが 進んでいると感じますか。	単一回答
------	--	------

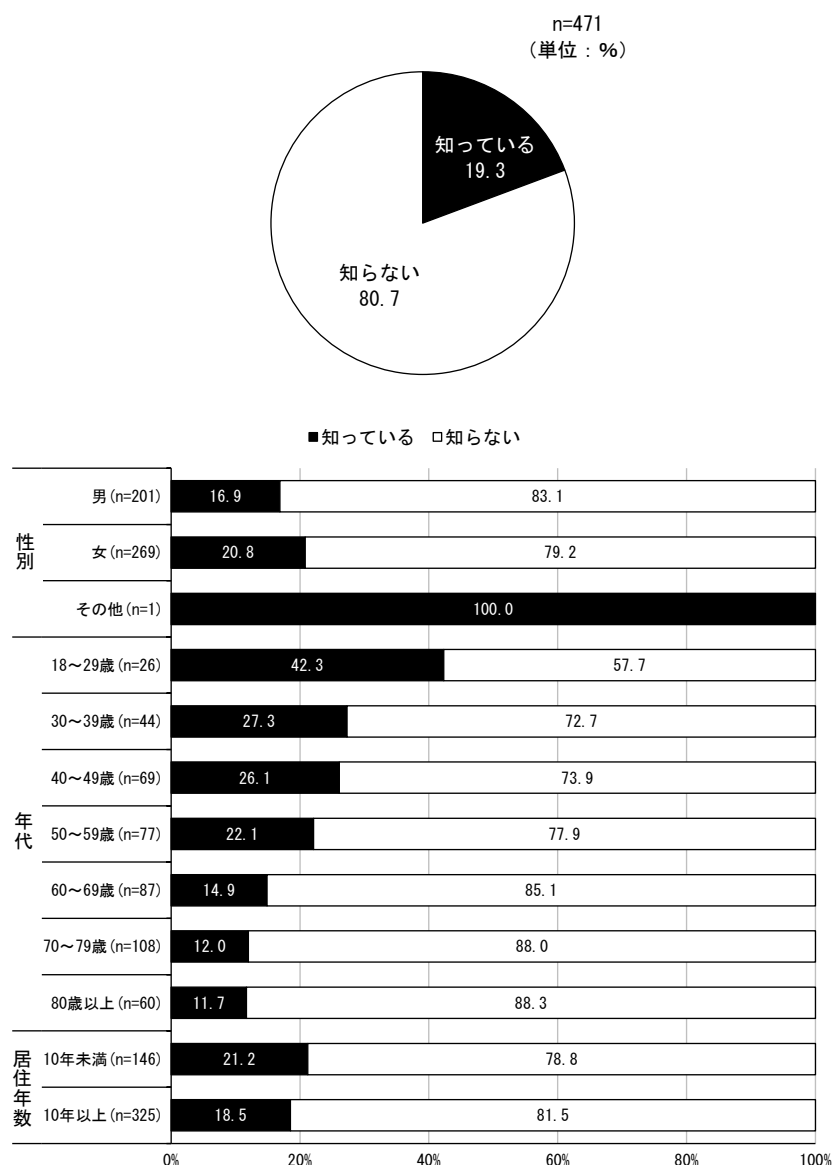
全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうでない」でその割合は55.1%でした。「そうでない」を合わせた否定的意見の割合は78.9%となりました。「そうである」と「どちらかといえばそうである」を合わせた肯定的意見の割合が最も高かった年代は、「50～59歳」で27.6%でした。性別、居住年数による大きな差異は見られませんでした。



7-6 「やさしい日本語」の認知状況

問 34	「やさしい日本語」とは、普通の日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすい日本語のことです。生野区役所では「やさしい日本語」を広める取組みを進めています。あなたは、「やさしい日本語」のことを知っていますか。	単一回答
------	--	------

全体では、「知っている」と回答された方の割合は 19.3%、「知らない」は 80.7%となりました。年代別では「知っている」と回答された方の割合は「18～29 歳」で最も高く 42.3%となりました。一方、60 歳以上の各年代では 20%未満の低い割合となり、年代が上がるにつれ「知らない」と回答された方の割合は低くなりました。性別、居住年数による大きな差異は見られませんでした。



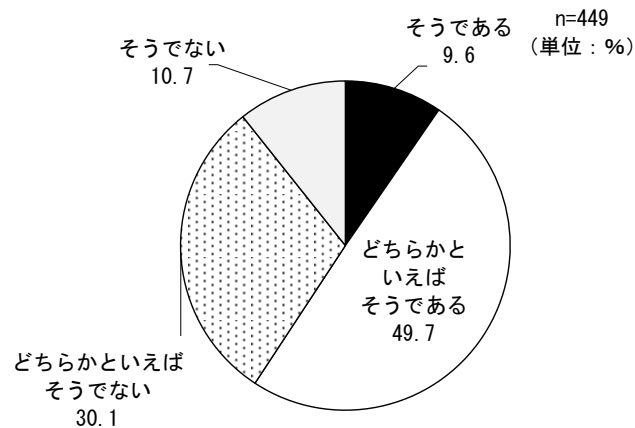
7-7 外国人への情報発信に対する配慮の有無について

問 35

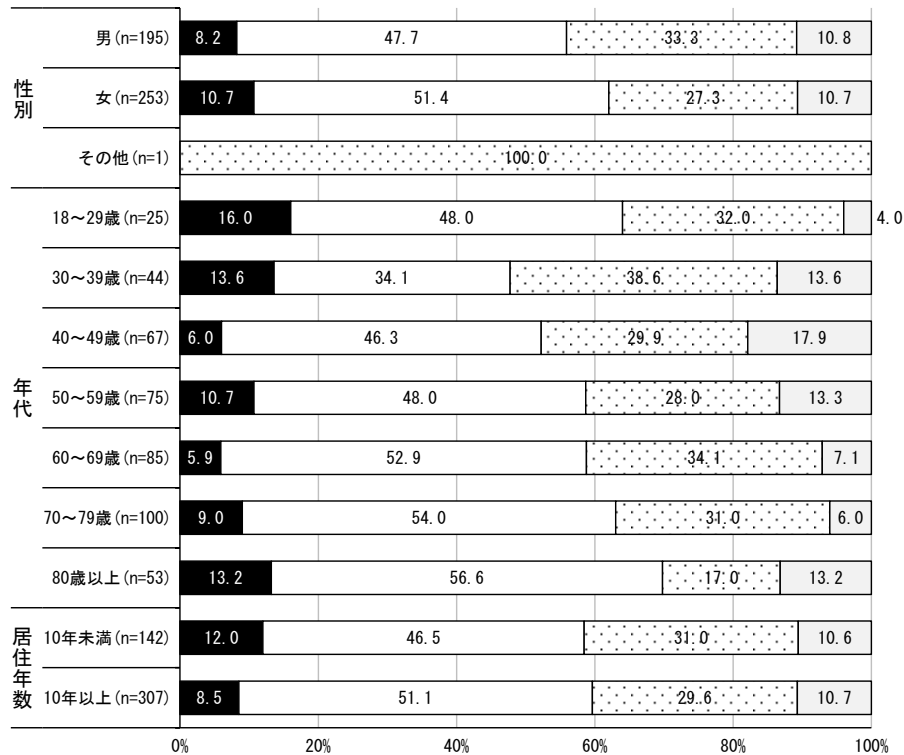
あなたは、生野区役所の情報発信が、外国人に対しても配慮されていると感じますか。

単一回答

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうである」でその割合は49.7%となりました。「そうである」を合わせた肯定的意見の割合は59.3%となり、半数以上の方が配慮されていると感じている結果となりました。性別では女性のほうが肯定的意見の割合が高くなりました。年代別では、肯定的意見の割合が最も高かった年代は「80歳以上」で69.8%となりました。居住年数別では大きな差異は見られませんでした。



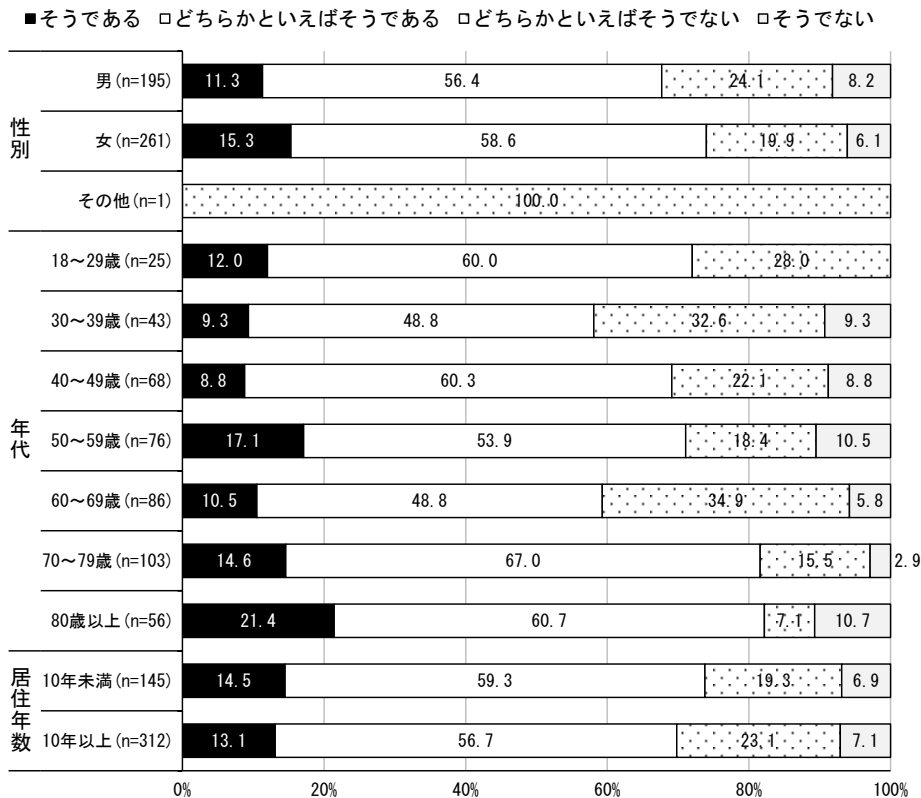
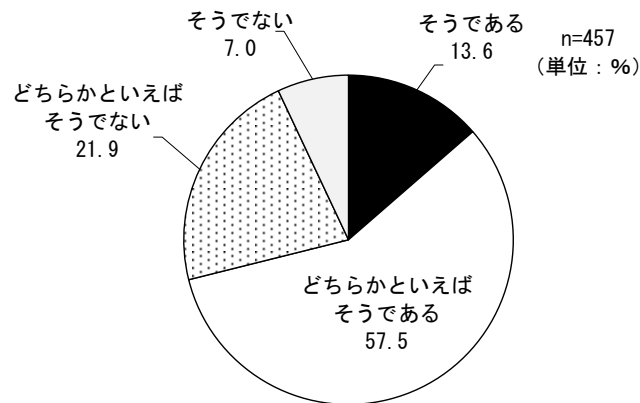
■そうである □どちらかといえばそうである ▨どちらかといえばそうでない □そうでない



7-8 広報紙「広報いくの」に対する評価

問 36	あなたは、広報紙「広報いくの」は、区民の皆さんにとって、魅力ある内容になっていると感じますか。	単一回答
------	---	------

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうである」でその割合は57.5%でした。「そうである」を合わせた肯定的意見の割合は71.1%となり、広報紙「広報いくの」が魅力ある内容になっていると感じられていることがわかります。年代別では、肯定的意見が最も多かった年代は「80歳以上」で82.1%でした。性別では、女性のほうが肯定的意見の割合が高くなりました。なお、居住年数による大きな差異は見られませんでした。

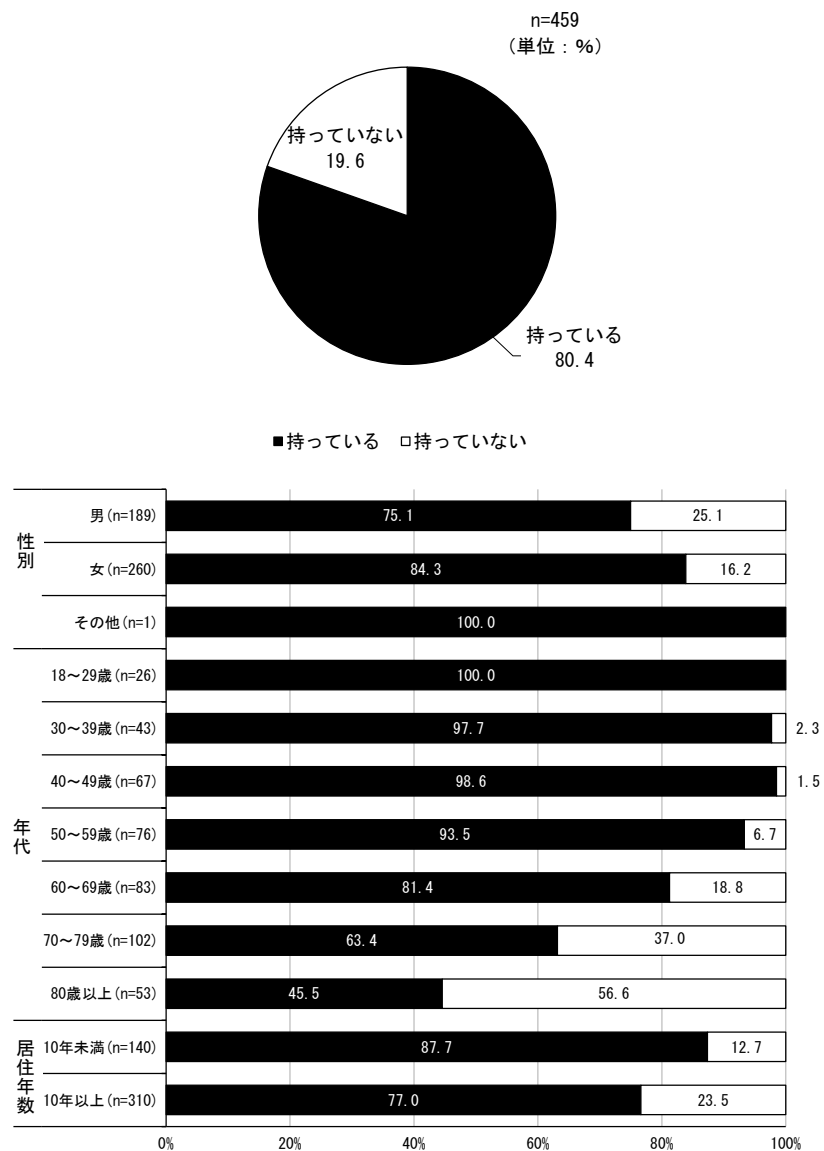


7-9 スマートフォン保有状況

問 37 あなたは、スマートフォンをお持ちですか。

単一回答

全体では、「持っている」と回答された方の割合は 80.4%、「持っていない」は 19.6%となりました。性別では、「男性」で「持っている」と回答された方の割合は 75.1%、「女性」は 84.3%となり、「女性」のほうがよりスマートフォンを持っている結果となりました。年代別では 18～29 歳で「持っている」が 100%ですが、40 歳以上から年代が上がるに従って割合が低くなり、「80 歳以上」では 45.5%と最も低く、年代間で大きな差異が見られました。居住年数別では、「10 年未満」で「持っている」と回答された方の割合は 87.7%、「10 年以上」で 77.0%となり、居住年数が短い方が、よりスマートフォンを持っている傾向が見られました。



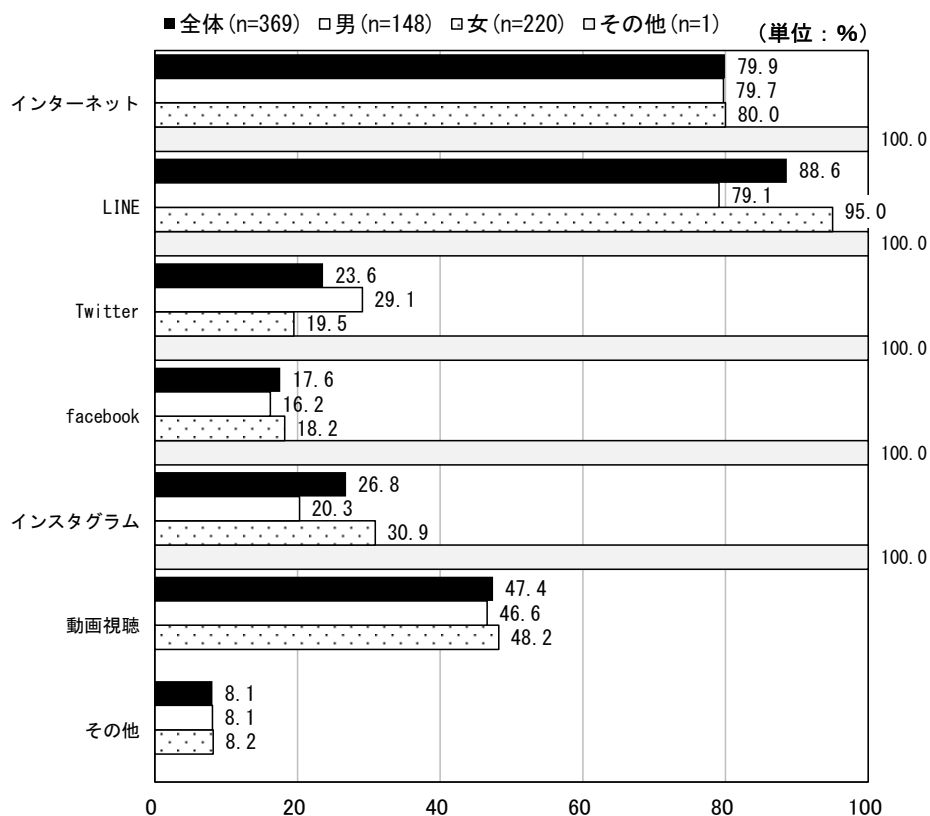
7-10 スマートフォンでのインターネット利用状況

問 37 -2	スマートフォンについておたずねします。スマートフォンでどのようなアプリ等を使っていますか。	複数回答
------------	---	------

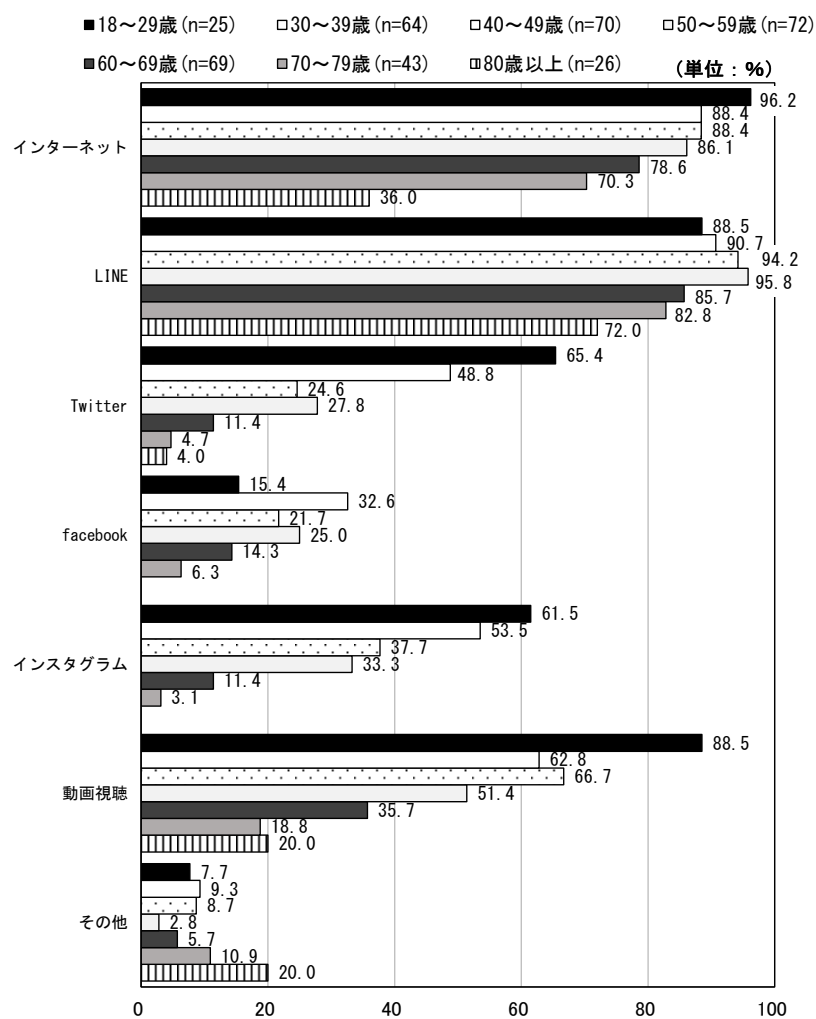
全体では、「LINE」と回答された方の割合は 88.6%、次いで「インターネット」が 79.9%、「動画視聴」が 47.4%となりました。性別では「LINE」と回答した方の割合は「女性」で 95.0%、「男性」で 79.1%と女性の方が高い傾向が見られました。年代別でも「LINE」と回答した方の割合は全ての年代で高い数値を示しています。居住年数別では、その他を除く項目において「10 年未満」の方が高い傾向が見られました。

※複数回答のため、下グラフの合計は 100%になりません。

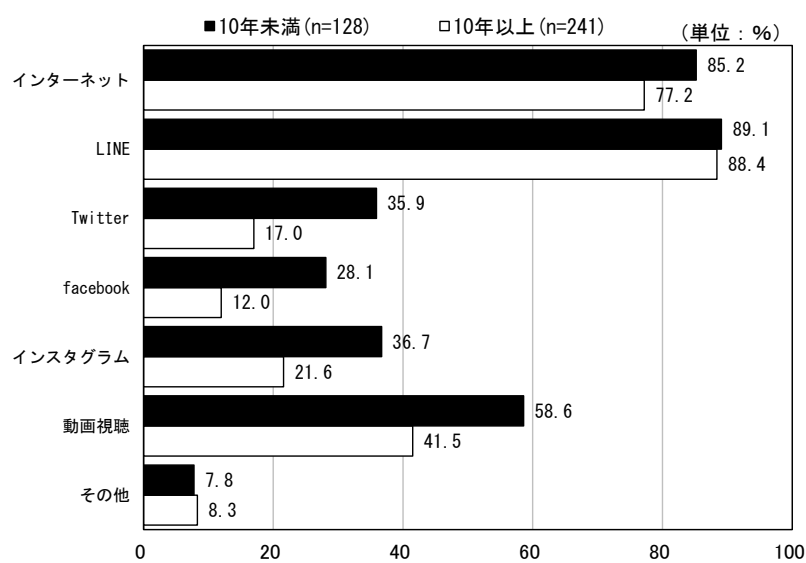
1. 全体・性別



2. 年代別



3. 居住年数別



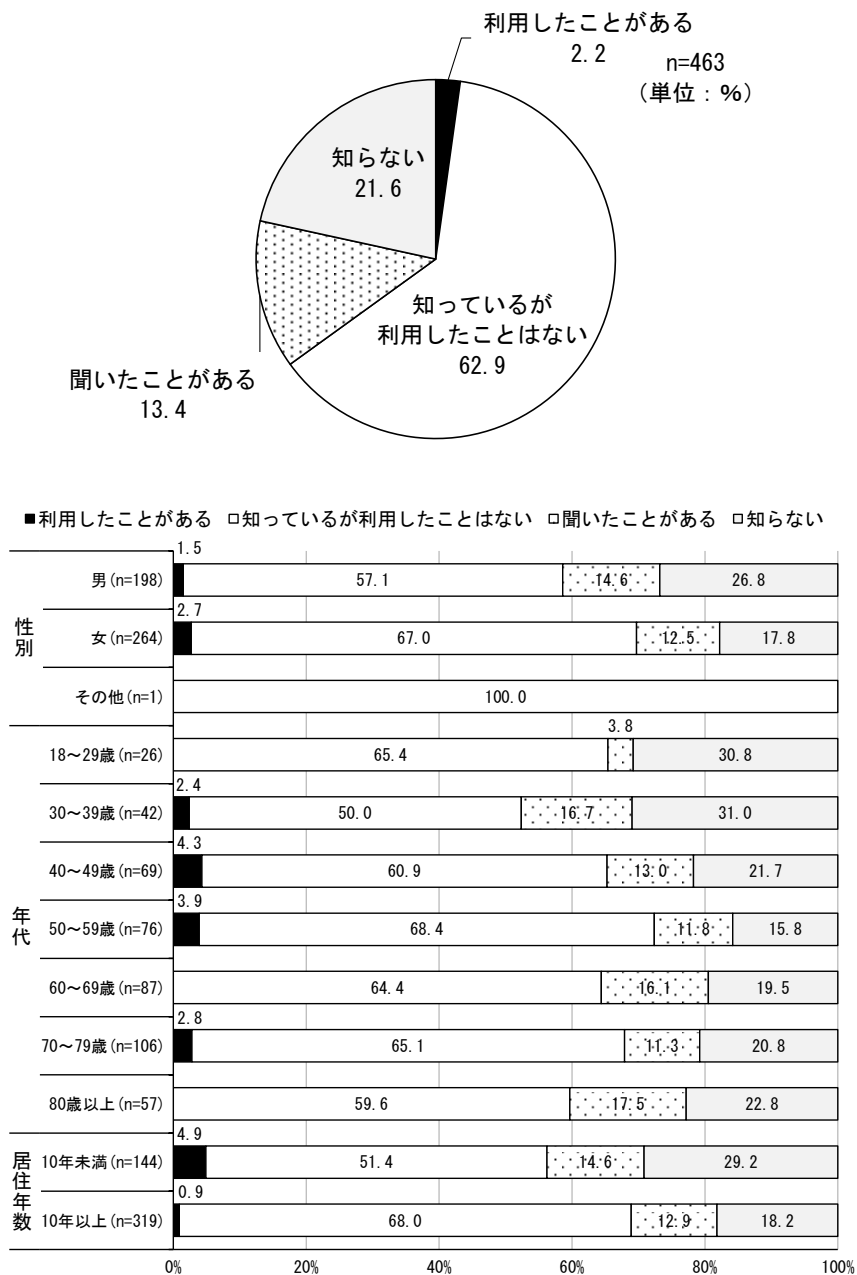
7-10 「オンデマンドバス」の認知状況

問 38

あなたは、現在、生野区で社会実験中の「オンデマンドバス」のことをどのくらいご存じですか。

単一回答

「利用したことがある」の割合は全体では 2.2%で、各年代で見てもオンデマンドバスを利用したことがある人は 5%未満となっています。全体で見た場合の最も多かった回答は「知っているが、利用したことはない」でその割合は 62.9%となっており、認知状況としてみた場合、「聞いたことがある」とも合わせ、78.5%でした。性別では女性のほうが認知度が高く、また、居住年数の長いほうが認知度が高いとの結果となりました。



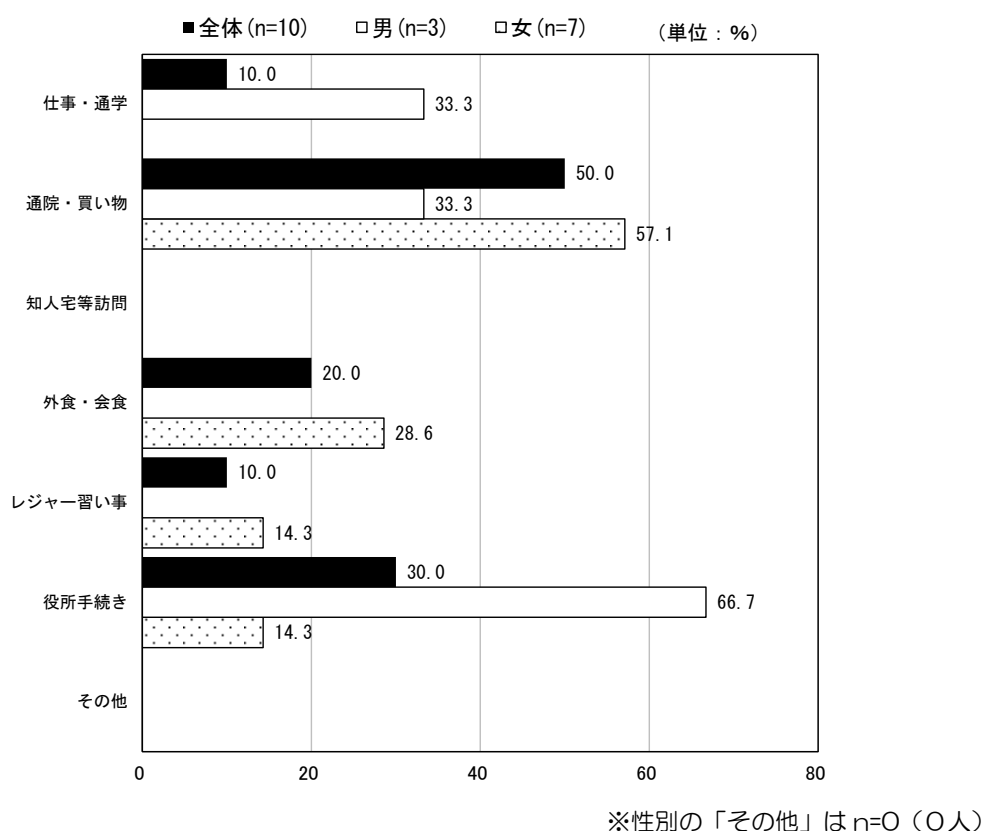
7-11 「オンデマンドバス」の利用目的

問 39	質問No.38 で、「利用したことがある」とお答えの方へおたずねします。利用目的はどのようなものでしたか。	複数回答
------	---	------

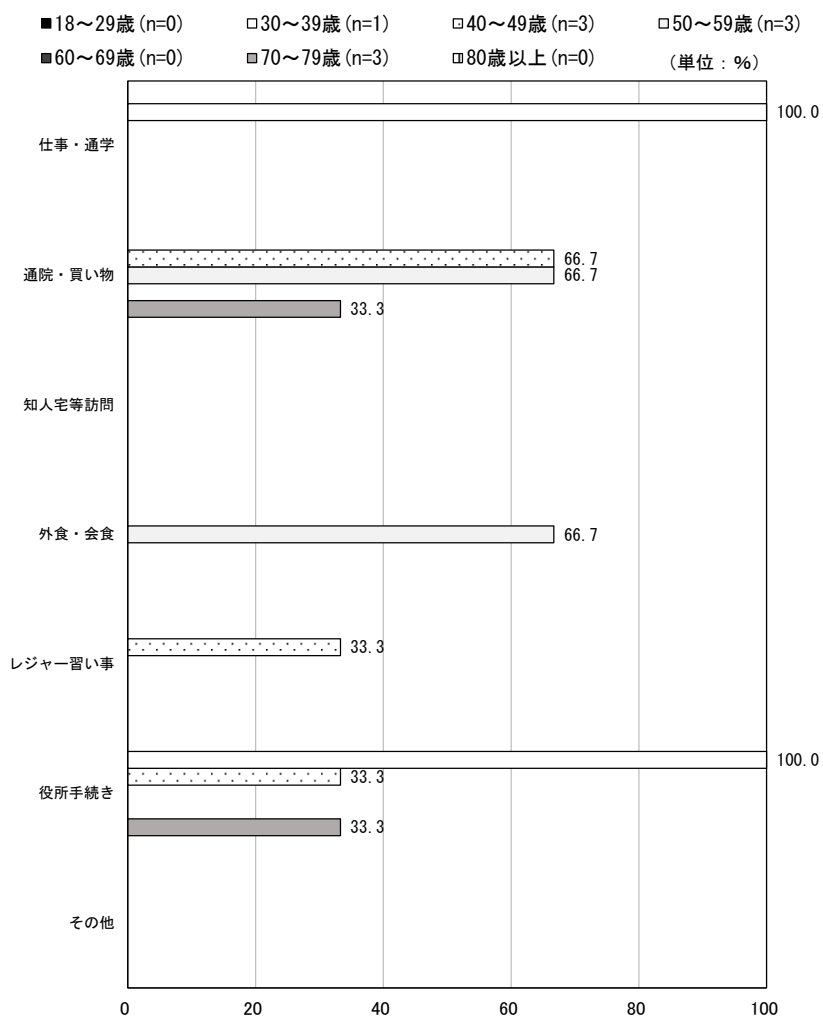
全体では「通院・買い物」が50.0%、「役所手続き」が30.0%、「外食・会食」が20.0%と続きました。年代別では「仕事・通学」「役所手続き」と回答した方の割合は「30～39歳」で100.0%となっています。居住年数別では、「外食・会食」、「役所手続き」と回答された割合が「10年以上」の方のほうが高く、「仕事・通学」「通院・買い物」「レジャー・習い事」と回答された割合は「10年未満」の方のほうが高い傾向が見られました。

※複数回答のため、下グラフの合計は100%になりません。

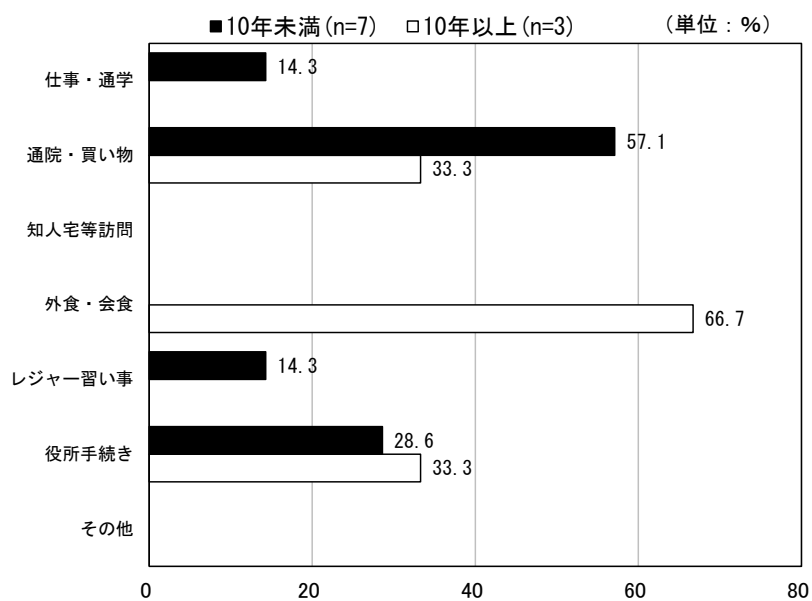
■全体・性別



■年代別



■居住年数別



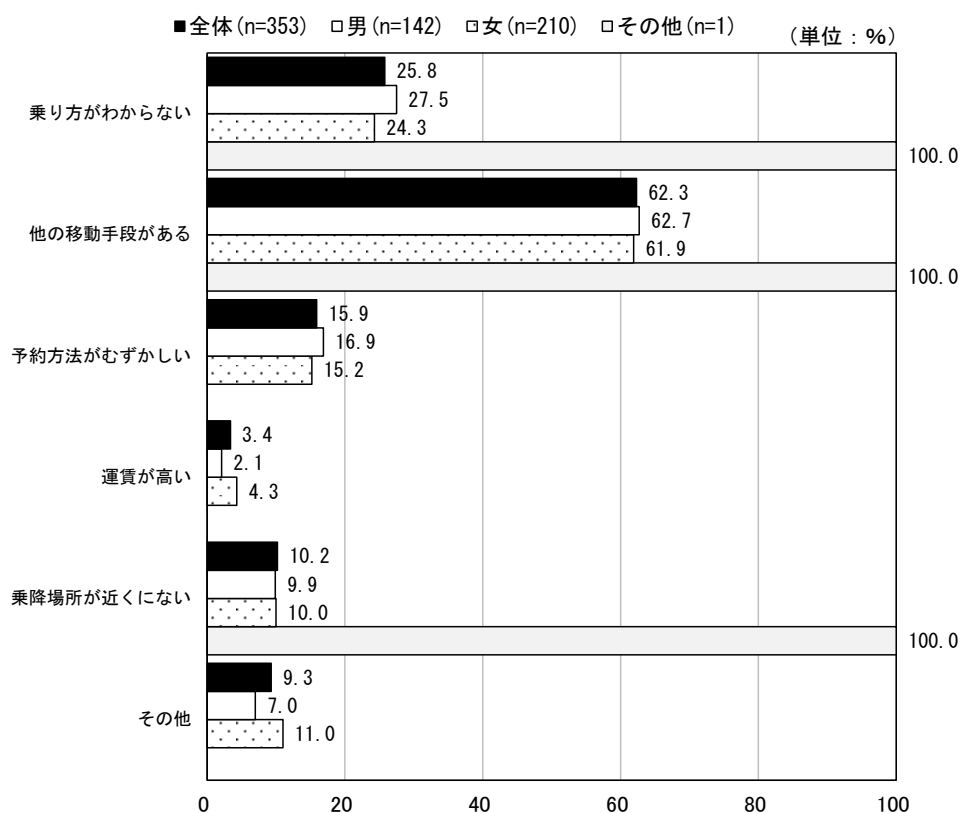
7-12 「オンデマンドバス」を利用しない理由

問 40	質問No.38 で、「知っているが利用したことはない」「聞いたことがある」とお答えの方へおたずねします。利用しなかった理由は何ですか。	複数回答
------	---	------

全体では「他の移動手段がある」が62.3%、「乗り方が分からない」が25.8%、「予約方法がむずかしい」が15.9%と続きました。年代別では「他の移動手段がある」と回答した方の割合は「40～49 歳」で74.5%と最も高くなっています。居住年数別では、「乗り方が分からない」、「他の移動手段がある」と回答された割合が「10 年未満」の方のほうが高く、「予約方法がむずかしい」「乗降場所が近くにならない」と回答された割合は「10 年以上」の方のほうが高い傾向が見られました。性別では、大きな差異は見られませんでした。

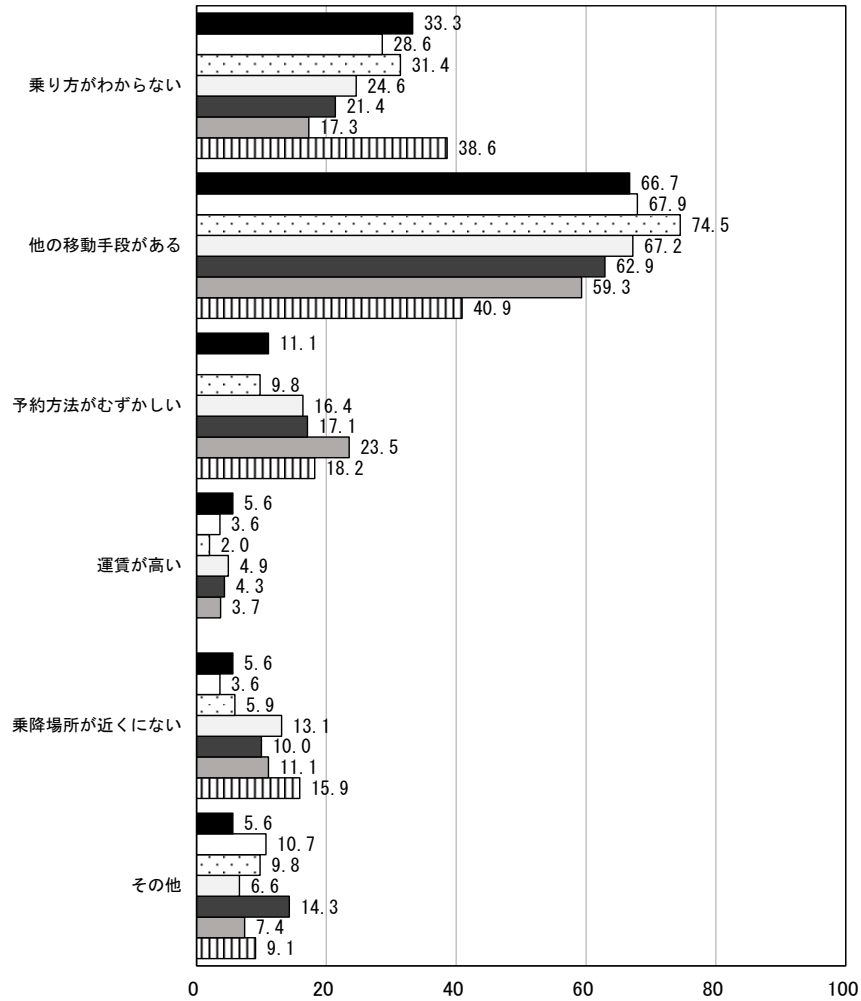
※複数回答のため、下グラフの合計は 100%になりません。

■全体・性別



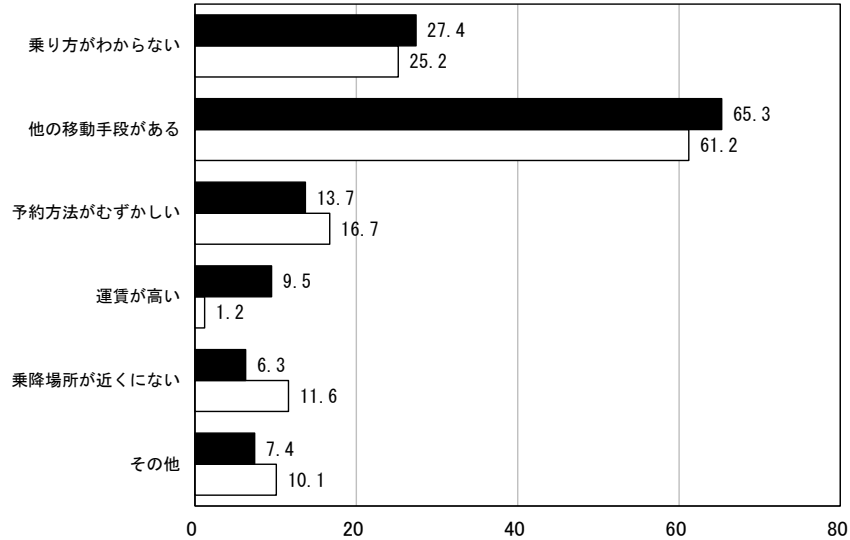
■年代別

■18～29歳 (n=18) □30～39歳 (n=28) □40～49歳 (n=51) □50～59歳 (n=61)
 ■60～69歳 (n=70) □70～79歳 (n=81) □80歳以上 (n=44) (単位：%)



■居住年数別

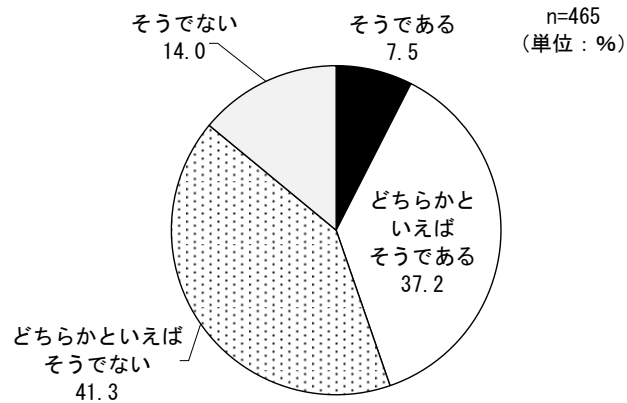
■10年未満 (n=95) □10年以上 (n=258) (単位：%)



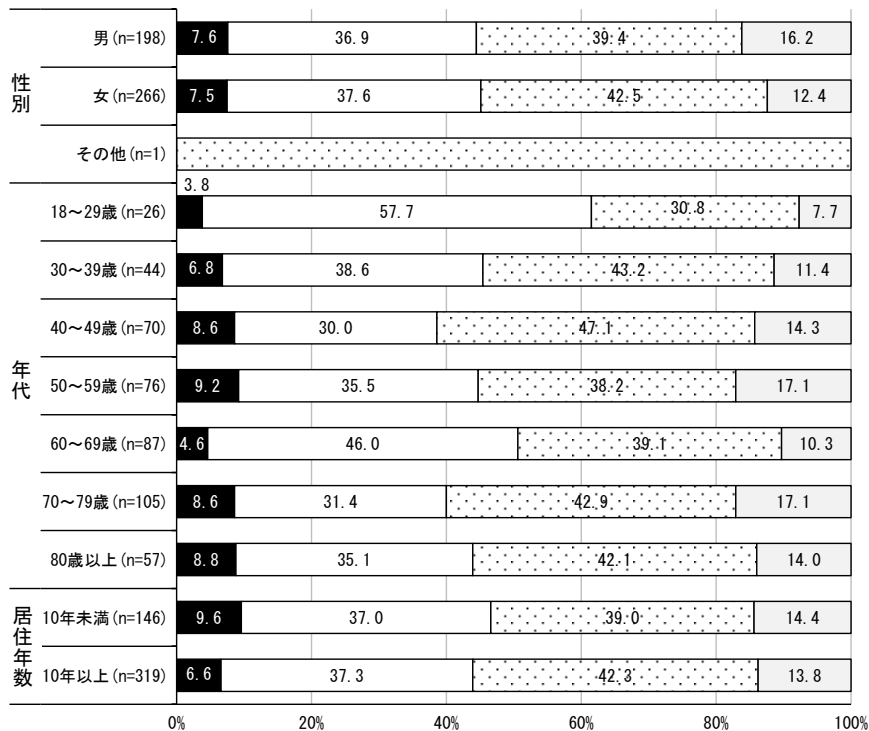
7-13 住みたいと感じる魅力あるまちかどうかについて

問 41	あなたは、生野のまちが、「訪れたい、住みたい」と感じられるような魅力あるまちだと感じますか。	単一回答
------	--	------

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうでない」でその割合は41.3%でした。「そうでない」を合わせた否定的意見の割合は55.3%となり、魅力あるまちだと感じている方は半数を下回る結果となりました。年代別では、肯定的意見の割合が最も高かった年代は「18～29歳」で61.5%となりました。性別、居住年数別では大きな差異は見られませんでした。



■そうである □どちらかといえばそうである ▨どちらかといえばそうでない □そうでない



7-14 住みたいと感じる魅力あるまちだと思ふ理由

問 42-2	質問 No.41 で「1.そうである」「2. どちらかといえはそうである」とお答えの方におたずねします。あなたがなぜ、そのように感じるのか、具体的な理由をご記入ください。	自由記述
--------	---	------

生野区を住みたいと感じられるような魅力あるまちだと感じる理由について、171 名の方から 222 件の回答がありました。

主な内容	件数
買物が便利・物価が安い	35
コリアタウンがある	29
交通の便がよい	25
住みやすい・生活しやすい	22
慣れ親しんでいる	22
外国人とうまく共存できている	15
福祉の充実	9
人情味がある・人が優しい	8
飲食店が多い	7
下町・庶民的な雰囲気	6
住民同士の交流が多い	5
病院が近くにある	5
明るい・活気がある	5
区役所の対応がよい	4
安全・安心・治安が良い	3
都心に近い	3
家賃が安い	3
なんとなく	2
住環境の整備が進んでいる	1
公園が多い	1
その他	12
合計	222

7-15 住みたいと感じる魅力あるまちだと思わない理由

問 42-3	質問 No.41 で「3. どちらかといえばそうでない」「4. そうでない」と回答された方におたずねします。あなたがなぜ、そのように感じるのか、具体的な理由をご記入ください。	自由記述
--------	---	------

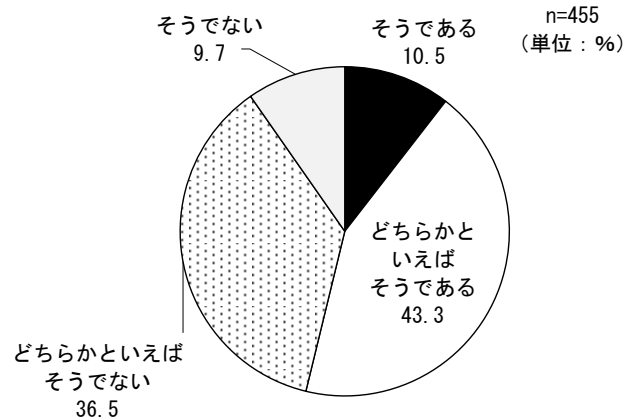
生野区を住みたいと感じられるような魅力あるまちだと感じない理由について、199 名のかたから 250 件の回答がありました。

主な内容	件数
イメージが悪い	29
魅力・特徴がない	25
マナーが悪い・品がない	20
治安が悪い	19
外国人が多いので不安	17
交通マナーが悪い	17
街がきれいではない	17
活気がない・空家が多い	16
道路整備が悪い	10
買物する所が少ない	10
高齢化・少子化	10
交通が不便	9
住民の交流がない	7
なんとなく・わからない	4
緑が少ない	3
防災・防犯に不安	3
雑然としている	3
住環境がよくない	2
差別がある	2
区役所の対応が悪い	2
子育てしにくい	2
文化施設がない、利用しづらい	2
人間関係がよくない	2
住みにくい	2
その他	17
合計	250

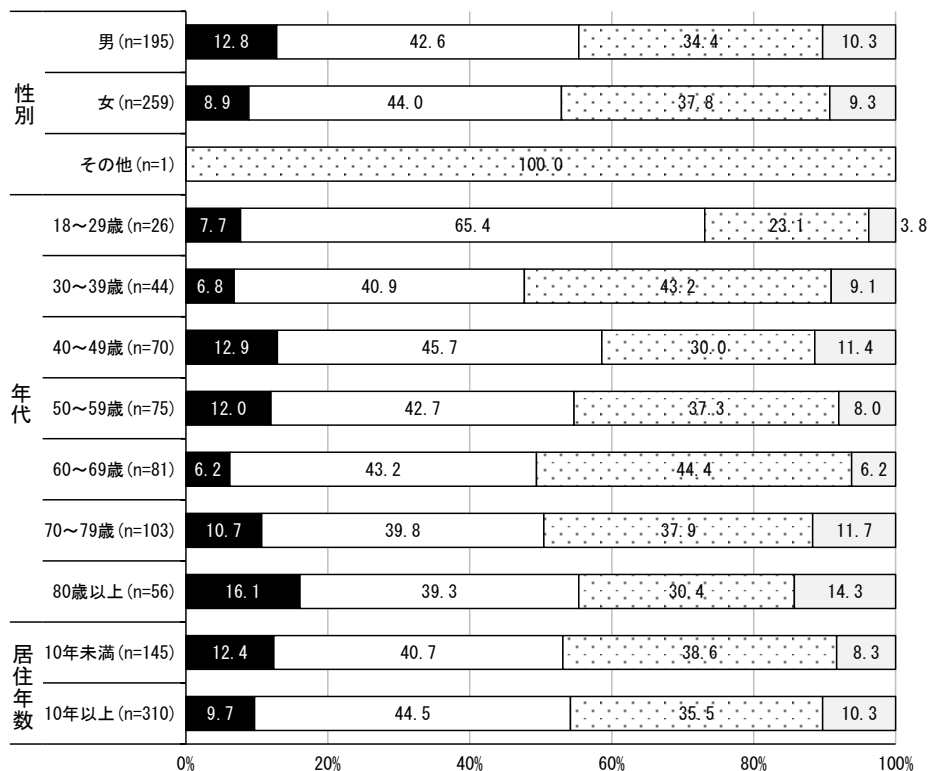
7-16 多彩な魅力あるまちかどうかについて

問 43	あなたは、生野区は多彩な魅力のあるまちと感じますか。	単一回答
------	----------------------------	------

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうである」でその割合は43.3%でした。「そうである」を合わせた肯定的意見の割合は53.8%となり、多彩な魅力あるまちだと感じている方は半数を超える結果となりました。年代別では、肯定的意見の割合が最も高かった年代は「18～29歳」で73.1%となりました。性別、居住年数別では大きな差異は見られませんでした。



■そうである □どちらかといえばそうである ▨どちらかといえばそうでない □そうでない



第3章 参考資料

1. 令和3年度「区政に関する区民アンケート」ご協力のお願い

令和3年度「区政に関する区民アンケート」ご協力のお願い

大阪市生野区長 山口照美

平素は生野区政に格別のご協力をいただき、誠にありがとうございます。

生野区役所では、区民の皆さんから、お考えやご意見をお聞きし、今後の区政に役立てるためのアンケートを次のとおり実施いたします。

お忙しいとは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力をお願いいたします。

■ アンケートについて ■

1. このアンケートは、生野区内にお住まいの18歳以上の方から無作為に抽出した1,300名の方にお送りしています。

※ご回答方法については、裏面をご覧ください

(今年度からインターネットでの回答も可能となりました)

2. アンケートは、無記名方式です。
3. 調査票は43問あり、記入するのに15分程度かかります。
4. お答えいただくアンケートの内容・個人情報につきましては、統計的にデータをまとめた上で分析します。個人が特定できる形で利用・公表されることはありません。
5. アンケートの集計結果は、生野区広報紙「広報いくの」及び生野区ホームページに掲載いたします。



本調査に関するお問合せ先

大阪市生野区役所 企画総務課

〒544-8501 大阪市生野区勝山南3-1-19

電話:06-6715-9683

FAX:06-6717-1160

昨年度の調査結果の概要はこちら⇒



生野区 令和2年度 区民アンケート

2. アンケート本紙

令和3年度 生野区 区政に関する区民アンケート

1

【各設問の該当する番号を○で囲み、自由記入欄には内容を記入してください。】

				男	女	その他					
1	あなたの性別をお答えください。			1	2	3 ()					
				18・19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
2	あなたの年齢をお答えください。			1	2	3	4	5	6	7	8
				1年未満	1年以上 10年未満	10年以上					
3	あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください。			1	2	3					
				している			していない				
				小学校 就学前	小学生	中学生					
4	あなたは現在、中学生以下のお子さまの子育てをしていますか。 (複数回答可)			1	2	3	4				

安全・安心について

		ある	ない
5	あなたは地域で行っている自主防災訓練に参加したことはありますか。	1	2
		そうである	どちらかといえ そうである
6	あなたは地域での日頃からの防災訓練などの防災活動が重要だと感じますか。	1	2
7	あなたは住民の防災意識が高まっていると感じますか。	1	2
8	あなたは住民同士の協力により、「自分たちの地域は自分たちで守る」ための活動をしていると感じていますか。	1	2
9	あなたは地域住民の防犯への取り組みが、地域の安全につながっていると感じますか。	1	2
		知っている	知らない
10	あなたは市民防災マニュアル、区や地域の防災マップ・水害ハザードマップ、地域防災計画などが作成されていることを知っていますか。	1	2
11	あなたは自転車交通マナーアップに向けた取り組みが行われていることを知っていますか。	1	2
		そうである	どちらかといえ そうである
12	あなたは区民の自転車交通マナーが以前より向上していると感じますか。	1	2
		そうである	どちらかといえ そうである



(中面につづく)

子育て・教育について

2

	そうである	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうでない	そうでない
13 あなたは区内の各小中学校で、地域との連携や学校独自の取り組みなど特色ある学校づくりが進められていると感じますか。	1	2	3	4
14 現在、子育てに関わっている方にお聞きします。生野区は安心して子育てができる環境が整っていると感じますか。	1	2	3	4
15 現在、子育てに関わっている方にお聞きします。生野区では、子育てに関する情報が入りやすいと感じていますか。	1	2	3	4
16 あなたは学校だけでなく、地域でさまざまな学習、体験や交流ができる機会があると感じますか。	1	2	3	4

がん検診について

がん検診について

		知っている	知らない				
17	あなたは大阪市でがん検診を実施していることを知っていますか。	1	2				
18	質問No.17で、「1.知っている」とお答えの方におたずねします。 大阪市がん検診をどこでお知りになりましたか。						
	区の広報紙 やチラシ	検診の通知 が届いた	区のホーム ページなど	家族、友人 等から	その他		
	1	2	3	4	5	〔 〕	
					ある	ない	
19	あなたはがん検診を受けたことがありますか。	1	2				
20	質問No.19で、「2.ない」とお答えの方へおたずねします。 あなたが、がん検診を受けないのはどうしてですか。						
	自覚症状が ない	忙しく 時間がない	健康に自信 がある	かかりつけ 病院がある	申込方法が わからない	費用が高そ うだから	その他
	1	2	3	4	5	6	7〔 〕
					区役所	医療機関	
21	もしがん検診を受けるとしたら、区役所または医療機関、どちらでの受診を希望しますか。	1	2				

大きな公共を担う地域社会について

		よく 知っている	知っている	あまり 知らない	知らない
22	あなたは生野区を盛り上げるさまざまな取組が各地域で行われていることを知っていますか。	1	2	3	4
		そうである	どちらかとい えば そうである	どちらかとい えば そうでない	そうでない
23	あなたは、地域におけるつながりが強くなり、支援を必要としている方が安全・安心に暮らせるようになったと感じますか。	1	2	3	4
		している	していない		
24	あなたは、自治会・町内会に加入していますか。	1	2		

すべてのひとが尊重されるまちについて

	そうである	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうでない	そうでない					
25 あなたは、生野区は外国籍住民・障がい者・高齢者・子どもをはじめとする多様な人々の人権が尊重され、人にやさしいまちであると感じますか。	1	2	3	4					
26 質問No.25で、「3.どちらかといえばそうでない」「4.そうでない」とお答えした方へおたずねします。それはどういったことで感じますか。 (複数回答可)									
	高齢者関係	障がい者関係	子ども子育て関係	外国籍住民関係	女性関係	同和関係 (部落差別)	LGBT関係	SNSの書き込み等	その他
	1	2	3	4	5	6	7	8	9 []
	そうである	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうでない	そうでない					
27 あなたは、生野区は区内に住む外国籍住民と地域住民との交流が日常的に図られているまちだと感じますか。	1	2	3	4					
	知っている	知らない							
28 「LGBT(※)」という言葉の意味を知っていますか。	1	2							

※ 「L」はレズビアン(女性同性愛者)、「G」はゲイ(男性同性愛者)、「B」はバイセクシャル(両性愛者)、「T」はトランスジェンダー(性同一性障がいなどの性別違和)の頭文字をとった略語。トランスジェンダーは、生物学的な性(からだの性)と自己意識(こころの性)が一致しない人のことです。

まちの魅力について

	知っている	知らない		
29 あなたは、生野区がものづくり企業の集積地(複数の産業の企業群が集まる地域)であることを知っていますか。	1	2		
30 あなたは、生野区ホームページにおいて、ものづくり企業で働く人や技術の魅力について記事とイラストで紹介している「ものづくり百景」が公開されていることを知っていますか。	1	2		
	そうである	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうでない	そうでない
31 あなたは、生野区が「ものづくりのまち」であることに魅力を感じますか。	1	2	3	4
	知っている	知らない		
32 あなたは、生野区において、民間主体の空き家活用を促進している団体があることを知っていますか。	1	2		
	そうである	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうでない	そうでない
33 あなたは、生野区内の空き家利活用に関する取り組みが進んでいると感じますか。	1	2	3	4
	知っている	知らない		
34 「やさしい日本語」とは、普通の日本語よりも簡単に、外国人にもわかりやすい日本語のことです。 生野区役所では「やさしい日本語」を広める取り組みを進めています。 あなたは、「やさしい日本語」のことを知っていますか。	1	2		

(裏面へつづく)

		そうである	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうでない	そうでない					
35	あなたは、生野区役所の情報発信が、外国人に対しても配慮されていると感じますか。	1	2	3	4					
36	あなたは、広報紙「広報いくの」は、区民の皆さんにとって、魅力ある内容になっていると感じますか。	1	2	3	4					
37	スマートフォンについておたずねします。スマートフォンでどのようなアプリ等を使っていますか(複数回答可)。									
	持っていない	インターネット	LINE	Twitter	facebook	インスタグラム	動画視聴	その他		
	1	2	3	4	5	6	7	8 []		
							利用したことがある	知っているが利用したことはない	聞いたことがある	知らない
38	あなたは、現在、生野区で社会実験中の「オンデマンドバス」のことをどのくらいご存じですか。	1	2	3	4					
39	質問No.38で、「利用したことがある」とお答えの方へおたずねします。利用目的はどのようなものでしたか(複数回答可)。									
		仕事・通学	通院・買い物	知人宅等訪問	外食・会食	レジャー・習い事	役所手続き	その他		
		1	2	3	4	5	6	7 []		
40	質問No.38で、「知っているが利用したことはない」「聞いたことがある」とお答えの方へおたずねします。利用しなかった理由は何ですか(複数回答可)。									
		乗り方がわからない	他の移動手段がある	予約方法がむずかしい	運賃が高い	乗降場所が近くにない		その他		
		1	2	3	4	5	6	[]		
							そうである	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうでない	そうでない
41	あなたは、生野のまちが、「訪れたい、住みたい」と感じられるような魅力あるまちだと感じますか。	1	2	3	4					
42	質問No.41で「1.そうである」「2.どちらかといえばそうである」とお答えの方におたずねします。あなたがなぜ、そのように感じるのか、具体的な理由をご記入ください。	[]								
	質問No.41で「3.どちらかといえばそうでない」「4.そうでない」と回答された方におたずねします。あなたがなぜ、そのように感じるのか、具体的な理由をご記入ください。	[]								
							そうである	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうでない	そうでない
43	あなたは、生野区は多彩な魅力のあるまちと感じますか。	1	2	3	4					



ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて返送してください。